

平成 12 年度～14 年度科学研究費補助金(基盤研究C(2))
研究成果報告書 課題番号12680290

**聾学校中学部及び中学校難聴学級における
手話による英語指導に関する研究**

平成15年3月

研究代表者 松藤みどり

筑波技術短期大学 聴覚部 一般教育等

はしがき

聴覚に障害をもつ生徒達の英語学習のための教材はほとんど開発されていない。音声に頼ることのできない聴覚障害者にとって、英語を表す手話は英語学習場面で有効なコミュニケーション手段である。アメリカのみならずアジア太平洋地域でも用いられているアメリカ手話の語彙を英語と同時に習得すれば、国際社会で通用するコミュニケーション手段を獲得する一助となり、英語学習の強い動機付けにもなるであろう。

聾学校で使用されている教科書に準拠した手話単語の教材を作成することは、筆者の長年の念願であった。このたび平成12年度の後半期から14年度までの2年半の間、「聾学校中学部及び中学校難聴学級における手話による英語指導に関する研究」に対して科学研究費の助成を受けることにより、文部科学省検定済教科書の一つで扱われているすべての英語の語彙にアメリカ手話をあて、動画を入れたCD-ROMと、1単語につき2コマの静止画像を示して説明文をつけたファイルを仕上げることができた。

この報告書にはそのファイルの内容が印刷体で示されている。添付したCD-ROMには、英語の語彙をアルファベット順にならべて検索できるようにした辞書形式のもの他、独自に開発したランダムカードと神経衰弱の2種類のゲームも入っている。しかもこのゲームは教科書の進度に合わせて出題範囲が選択でき、中学1年の1学期から活用できるようになっている。

完成品ができる前に何度も試作品を作り、聾学校の先生方にご協力をいただいて実際に担当する生徒達にも使ってもらったが、結果は非常に好評であった。

このように最初に意図した以上の画期的な教材を作ることができたのは、ひとえに13年度から研究に加わった、優れた共同研究者のおかげであり、コンピュータ技術に疎い一英語教師ではとうていなし得なかった研究である。

聴覚に障害をもつ生徒がこの教材を使用することによって、楽しみながら英語とアメリカ手話を覚え、国際社会で活躍する力をつけてくれることを願っている。

松藤みどり

研究組織

研究代表者 松藤 みどり (筑波技術短期大学 聴覚部 一般教育等 助教授)

研究分担者 新井 達也 (筑波技術短期大学 聴覚部 一般教育等 助手)

大塚 和彦 (筑波技術短期大学 聴覚部 電子情報学科 助手)

学内研究協力者

手話モデル 高村真理子 (一般教育等 非常勤講師)

試作品試用者 須藤正彦 (一般教育等)、長谷川洋、新井孝昭、加藤伸子 (電子情報学科)

米山文雄 (機械工学科)、石原保志 (教育方法開発センター)

学外研究協力者

助言者 Susan Fischer (Rochester Institute of Technology)

試作品試用者 久保田和代 (島根県立松江ろう学校)、水流清二 (大阪府立堺聾学校)

早川就 (福岡県立久留米聾学校)、飯田弘子 (千葉県立館山聾学校)

新井昭生 (春日部市立大場小学校)

鈴木初美、地紙かおる、北林民子、石川由香、高田史子、廣瀬由美、田万幸子
(筑波大学附属聾学校)

土谷道子(聴力障害者情報文化センター)

データ処理 篠崎登紀子

資料提供 東京書籍

交付決定額

平成12年度 1,200千円

平成13年度 700千円

平成14年度 800千円

研究発表

Midori Matsufuji, Tatsuya Arai, Kazuhiko Otsuka: A Preparatory Study of Producing a CD-ROM of American Signs for Deaf Students to Learn English in Japan, TCT Education of Disabilities, 2003

松藤みどり アメリカ手話学習教材の開発—教科書に沿った語彙集の作成 第36回全日本聾教育研究大会北海道大会研究集録 2002

松藤みどり 英語の手話を採り入れた英語学習 平成14年度筑波技術短期大学公開講座「現代聴覚障害教育研修講座」2002

MATSUFUJI, Midori; OTSUKA, Kazuhiko; ARAI, Tatsuya: CD-Rom of American Signs for Deaf Students to Learn English as a Foreign Language, The 8th Asia-Pacific Congress on Deafness, Abstracts, 2002

目次

はしがき

1. 英語を表すアメリカ手話語彙集の作成.....松藤みどり.....1
2. 英語を表すアメリカ手話学習ソフトウェアの開発.....大塚和彦.....5
3. ASLのCD-ROMを使って.....久保田和代.....11
4. 中学校用英語教科書に対応した手話語彙.....松藤みどり・新井達也.....12
5. A Study on English Teaching to Deaf Students at Deaf Schools and Mainstreamed
Classes, Using American Signs for English.....
.....Midori Matsufuji, Tatsuya Arai, Kazuhiko Otsuka.....68

英語を表すアメリカ手話語彙集の作成

松藤みどり

筑波技術短期大学

1. 着想に至る経過

聴覚に障害をもつ生徒にとって、英語は最も学習に困難を感じる教科の一つである。しかも英語は、高等学校や大学へ入学するための試験科目として非常に重視されている。入社試験や社内の昇進試験においても、英検の取得級やTOEICの得点が、学力や能力評価の目安として用いられたりすることもある。音声の受容ができないことが聴覚障害者の受験に不利益をもたらしていることを筆者らが指摘し続けた結果、英検では特別措置として字幕提示によるリスニング試験の受験が認められ、面接も筆談で受験できるようになった。TOEICもリスニング・セクションを除いて受験することが可能になり、高校入試のリスニング試験も各地で改善が見られている。

英検の合格者数や高等教育機関への進学者数は、ここ数年の間に目に見えて増えて来ているが、果たしてそれが聴覚障害者の英語の学力が伸びたことの証と言えるだろうか。それは単に社会の受け入れ状況が良くなったことの結果であって、聴覚障害者の英語力そのものは、さほど向上してはいないのではないかと、というのが英語教師としての実感である。

日本人は英語を何年も勉強しているのにさっぱり話せない、ということの解決策として、中学校ではオーラルコミュニケーションが重視されるようになり、それに対応して、使用される教科書も授業内容も非常に変化した。音声言語は耳から覚えるものであるが、聴覚障害者は音声の受容ができないために、英語学習においてはかえって不利益を被るようになってしまったのではないだろうか。音声に依拠せず、視覚による受容を生かした学習ないし教授方法を開発しなければ、聴覚障害者は英語学習においてますます取り残されてしまうことが危惧される。

近年、「聾教育に手話を取り入れよう」という動きが高まってきている。耳から音を受容できない聴覚障害者が手話を用いることによって学習できるという事実は、英語学習にも充分あてはまる。筆者は筑波技術短期大学の英語の授業で英語を表すアメリカの手話を指導してきた。手話単語を用いることにより、授業中のコミュニケーションは用いなかったときより相互作用の強いものになった。また、学生とともにアメリカの姉妹校を訪問したときも、日本人学生が少しでもアメリカ手話を知っていることが、日米聾学生間のコミュニケーションの助けになることを目の当たりにしてきた。短大で習熟度別学習グループを編成して指導するようになってからは、英単語を表す手話を用いた指導は、特に低学力のグループに有効であることを実感している。この学生たちが聾学校の中学部から英語を表す手話を用いて指導を受けていたなら、このような学力の遅滞を招くこともなかったであろうとさえ思われる。

中学部から英語を表す手話を用いるためには、まず教師がその手話をマスターしなければなら

ない。日本語で書かれた英語を表す手話についての語彙集はごくわずかで、いずれもアメリカで出版されたものの翻訳である。アメリカでは辞書形式の印刷物や、ビデオやCD-ROMなどの視覚教材が数多く出版されており、それらを日本で取り寄せることも可能である。しかしながら、それらには日本語訳がついているわけではないので、日本人にとって手軽な教材とは言えない。また、扱われている語彙の範囲が検定教科書で扱われている語彙の範囲と一致していないので、それらの語彙集をそのまま日本の聾学校の教室に教材として持ち込むことには無理がある。

そこで日本人向けの、しかも文部省検定済の教科書と併用できる教材の開発を思い立った。

2. 研究の経過

2.1. 旧課程の教科書に対応した試作品の作成

研究に着手した平成12年度には、中学校用の教科書が平成14年度から一斉に変更になることがすでに決まっていた。最終目標は新しい教科書に対応した教材を作成することであったが、新しい教科書がまだ作られていなかったため、当時使用されていた教科書に沿った教材を学年別に試作し、聾学校で試用してもらうことにした。

平成13年度までの中学校用英語教科書の中で、開隆堂発行のSunshine English Courseを選んだ。2年生と3年生の教科書に新出語彙として出てくる単語を手話で表現し、ビデオカメラで撮影した。1年生の新出語彙を避けたのは、簡単で使用頻度の高い語彙ほど手話のバリエーションが多く、その時点では収録する手話表現を1つに決めることが極めて困難であったからである。Sunshineを選んだのは、中学校における採択件数が多いことと、研究協力を依頼する予定の筑波大学附属聾学校が採択している教科書であったからである。

手話のモデルは、平成12年度から非常勤講師として筑波技術短期大学で英語を担当しているアメリカ手話に堪能な高村真理子氏に依頼した。高村氏は、聾者の高等教育の拠点として名高いカリフォルニア大学ノースリッジ校の大学院に留学経験のある難聴者で、ASLに精通している。手話の選定にあたり、高村氏と筆者は4～5冊の参考書を調べて収録すべき手話表現を決めた。教室での英語学習という観点から、高村氏が実際に使用している手話とは異なる表現をしてもらったものもある。

撮影が終わるとテープを技術担当者に渡し、英単語を見出しとした辞書形式のものを作成してもらい、神経衰弱形式のゲームもいくつかのパターンで試作してもらった。またオリジナルのゲームとして、ランダムに動画を提示し、その手話の意味を当てるものも作成してもらった。技術面での詳しい報告は、本書の「2. 英語を表すアメリカ手話学習ソフトウェアの開発」に譲る。平成13年の末に、この試作品を筑波大学附属聾学校、大阪府立堺聾学校などに持参してデモンストレーションを行い、教材として非常に効果的であることが確認できた。また、コンピュータ画面上の図の配置などについて生徒から意見をいただくこともできた。

平成14年の8月に台北で行われたアジア太平洋地域聴覚障害問題会議で、この試作品について発表した。中国やフィリピンの参加者から、自分たちもこれを使ってアメリカ手話を覚えたい、日本語だけでなく中国語やフィリピン語の訳のものも作って欲しいという要望があり、この研究が国際的にも発展する可能性を孕んでいることが示唆された。オーストラリアからの参加者からは、コン

コンピュータにアクセスできない使用者のことも考えて、印刷体の語彙集も作ってはどうか、子どもの使用者も想定して、文字ではなく絵を訳として使ってはどうかなどの意見が出され、反響は大きかった。研究期間との兼ね合いで、他の言語や絵を用いたバージョンの作成には着手することができなかった。しかし、研究成果が海外でも期待されることが実感できたのは、大きな収穫であった。

2. 2. 新しい教科書で

14年度から使用される新しい教科書の中では、全国の中学校で最も多く採択されたとされる東京書籍発行のNew Horizon English Courseを選び、発行前に出版社から見本を送ってもらった。New Horizonは聴覚障害英語教育研究会が行った調査で、聾学校でも最も多く採択された教科書でもあることが判明した。3年生用の教科書の最後に、全学年における使用単語のアルファベット順のリストがあったので、その順序で手話を撮影することにした。ポスタープリンターを使用して教科書の1ページを模造紙大に拡大し、モデルがカメラ越しに文字を読みとれるように掲示した。撮影には筑波技術短期大学内の教育方法開発センターのスタジオを使用した。1回約2時間で60語前後を撮影し、撮影したビデオはコンピュータに取り込んでもらった。ひととおり撮影が終わる頃、新出単語のリストには載っていない単語が、各学年のリストに入っていることが分かり、それらの単語も撮影してリストに加えた。コンピュータに取り込んだ動画を単語ごとに切り出してもらって学内のコンピュータネットワークを用いて確かめ、画像の良くないものや表現の正しくないものは撮り直しをして差し替えた。撮影は研究期間の終了まで続いた。

試作品の作成経験があったので、新しいCD-ROMの作成は技術的にはほとんど問題なく進んだ。今回は全学年の語彙1051語を1枚のCDに入れるようにしたので、学年により、またユニットにより、ゲームの出題範囲を決めることができるように設定した。その操作を加えたことにより、この教材は1年生の1学期から使用が可能になったばかりでなく、平成14年度の学習指導要領の改訂によって2年生や3年生から新しい教科書の使用を余儀なくされた生徒が、前の学年で習ったことになっている単語を学習することも可能になった。

2. 3. 静止画像と説明文

英語学習関係の手話語彙集としては、1998年に中野善達の監修により「学習場面で使う手話」（東峰書房）が出版された。英語の部分は筆者も担当し、英語の授業で使う特有の手話、主として文法用語100語とアメリカ手話の指文字（アルファベット）を収録し、個々の手話の動作について説明文をつけた。当時はデジタルビデオカメラで撮影した画像から手作業で静止画像を起こしたが、今回はコンピュータの助けを借りて、短期雇用者に作業を委託することができた。1つの単語につき2コマから8コマ程度の静止画像を切り出してもらい、その中から適当なものを2コマ選んだ。選定に当たっては動作の始まりと終わりの2画像を選ぶことを基本としたが、すぐそばに参照できる画像があるものや動作の多いものはその限りではない。

動作の説明文は英文の資料を参考にして、できるだけ日本人に分かりやすい表現を心がけたつもりである。たとえば「親指を伸ばした「A」の形」というより「「あ」の形」、「親指を伸ばした「B」の形」というより「「て」の形」、のような表現を用いた。コストの都合で、本報告書には元のページを縮小して4ページを1ページとして印刷した。アメリカ手話の指文字と数字の他、説明文の中で用いら

れている日本の指文字も参考のために掲載した。

3. 結果と考察

新しい教科書に対応したCD-ROMの作成は、当初は平成14年12月完成を目標にしていたが、画像の撮り直しなどの関係で試作品の完成が15年3月になった。協力いただける聾学校に配布したが、学年末であったために実際に教育現場で試していただき、フィードバックをいただけたところは少数であった。本報告書には松江ろう学校の久保田和代先生の文書を代表で掲載した。学内で高村真理子氏の指導によりASLを学習している教官にも配布し、アメリカ手話に関心をもつ工学系の教官からも意見をいただいた。主な感想は次のとおりである。

1. 画期的な教材で素晴らしい。もっと早くこのような教材が欲しかった。視覚刺激を用いたゲームは聴覚障害者にとって非常に有効である。
2. 画像が暗い。手の部分を大きくできないか。指文字が早すぎて読みとれない。頭上の空間が勿体ない。全体の絵を大きくしたほうが良い。モデルの服装はボタンのない暗い色が望ましい。
3. 手話表現については個々の表現の確認が必要。
4. New Horizon以外の教科書の使用者にも対応したのもも作って欲しい。
5. 英単語の発音についても記載してはどうか。

まとめると、着想と技術には良い評価が得られ、撮影と手話表現に対してはまだ開発の余地が残されていることが明らかになった。

4. 今後の計画

平成15年度～17年度も本研究の継続研究となる「聴覚障害者の英語学習のための手話教材開発に関する研究」にも科学研究費からの助成が内定した。次の研究では中学校用の7種類の教科書すべてに対応した語彙集を作成し、日本語以外にアジア太平洋地域の言語を用いたバージョンも作成する予定である。

試用者からの指摘をふまえて、撮影については専門技術者の支援を受ける予定である。手話表現の選定については、撮影の前に十分な吟味をして、手話の専門家から見ても納得のゆくものにすることを目標とする。

参考文献

- Humphries T., Padden C., O'Rourke T.: A Basic Course in American Sign Language second edition: T-J-Publishers, 1994
- Laurence E.D.: Sign Language Made Simple, Gospel Publishing House, 1975
- Costello E: Random House American Sign Language Dictionary, 1994
- Gustason G Pftzing D, Zawolkow E: Signing Exact English, 1980
- Bornstein H, Saulnier KL, Hamilton LB: The Comprehensive Signed English Dictionary sixth printing, Gallaudet University Press, 1992
- 松島博: やさしいアメリカ手話—すてきな出会い・心と心をつなぐ愛, リヨン・ブックス, 1991
- 松藤みどり: 聾学校中学部の英語教育の概要, そよかぜ第8号, 聴覚障害英語教育研究会, 2002

英語を表すアメリカ手話学習ソフトウェアの開発

大塚 和彦

筑波技術短期大学

1. 背景

聾教育において、手話を取り入れようとする試みが各所でなされている。中学部で初めて習う英語にも手話を取り入れ、効果的な指導をしたいという考えが聾学校の英語指導者の間でも高まってきている。しかし、英語教育では、日本手話、日本語対応手話では不十分であり、やはり英語を説明する場合に、アメリカ式英語手話（ASL）を使用した方がより効果的であると考えられる。そこで、一般的な手話辞典としてではなく、聾学校中学部で用いられる文部科学省検定済教科書に沿った学習教材の作成を行った。本教材は、通常の本としてではなく、コンピュータ上で再生される動画データとして手話を表現することで、実際の手話表現をより直感的な習得を目指した。

2. ソフトウェアの概要

想定している実際の使用環境は聾学校中学部・高等部の教室であり、使用するコンピュータの性能、ネットワークの有無など環境面での条件が多岐にわたることや大学などのように専門スタッフ等におけるサポートが十分に得られない可能性が高いことから、作成するソフトウェアは十分に配慮が必要である。そこで、授業において多人数がネットワークを使用するばかりではなく、配布メディア単体もしくは内蔵ハードディスクだけでも使用ができることを条件とした。さらに、サポート体制や指導者の専門知識に左右されないように特定のアプリケーションを事前に導入する必要がなく、本ソフトウェア自体の導入も出来る限り作業が伴わないものにする必要があった。

そこで、本ソフトウェアでは現在多くの聾学校中学部・高等部で導入されていると考えられる Windows95 以降上で動作することとし、できるかぎりパソコンの標準設定でも動作出来るように動画の再生を Windows メディアプレイヤーコンポーネントを使用し、インターネットエクスプローラー上ですべての操作が可能であることを必須条件とした。

また、プログラミング言語は、機種依存性を最小限に収めるために Java の使用が最善であると考えられるが、現在 Java 言語の動画再生コンポーネントが不十分である。さらに、現場でのソフトウェアのカスタマイズが容易に出来ることを考えて、専用の開発環境を用意することなく出来るスクリプト言語を中心に考え、JavaScript 言語を使用したソフトウェアとした。

主として用いた開発環境と動作確認で用いた環境は、表 1 の通りである。ハードウェア条件は、これらソフトウェアが動作可能であれば制約なく動作することが可能である。

表 1 開発環境と動作確認環境

	開発環境	動作確認環境
OS	Windows2000,Me	Windows 95 以降
ブラウザ	IE 6 SP1	IE 5.0
メディアプレイヤー	Windows Media Player 6.4	Windows Media Player 6.4
画面サイズ	1280x1024	1024x768

3. 動画データ

本ソフトウェアで使用した動画データは、Ulead 社の Medei Studio Pro 6.0 を使用し、MPEG-1 形式ですべて作成をした。まず、DV カメラで撮影したデータをそのままの状態パソコン上に IEEE1394 経由で取り込みを行い、画像と単語リストから、それぞれの単語ごとにファイルへと分割し保存をした。次に各ファイルと単語リストの関連、動画の状態の確認作業を行い、全体の番号を連続する番号になるように管理番号(ファイル名)を決定した。以降の作業は、すべてこの番号で字幕、日本語の意味の挿入などを行っている。最後に、各ファイルに対して字幕を挿入する作業を行った。

本ソフトウェアで最終フォーマットにした MPEG-1 は、国際規格として作成されたものであり、多くの再生ソフトがこの形式で作成された動画データをサポートしているため、本ソフトウェアのように多くの環境での使用を想定している場合に適している。また、MPEG-1 形式以外にも広く使われている動画データとしては、RealVideo 方式、QuickTime 形式、avi 形式、MPEG 2 形式などのフォーマットがある。これらのデータフォーマットについては表 2 に挙げた理由から本ソフトウェアでは使用しなかった。さらに、MPEG-2 形式は DVD ビデオやデジタル衛星放送などで使用されているように長時間の動画データでは効率的にデータを作成できるという長所を持っている。しかし、今回のように単語ごとの動画データとすると 5 秒程度ときわめて短い動画データであるため、MPEG-1 形式と比較しても実際に作成した動画データサイズを比較した場合、その優位性が乏しいことも理由として挙げることができる。

動画データは、東京書籍発行の中学英語教科書 New Horizon (1 年～3 年) で取り上げられている単語 1051 単語とアルファベットの指文字、数字 (1～30) を 1 単語ごとに動画ファイルとした。さらに、字幕が含まれている動画と含まれていない動画の 2 種類を作成し、様々な状況下での使用が可能となるようにした。当初から画質の問題がありできるだけ画質劣化が発生しないことが望ましいが、データの管理上の問題から MPEG-1 形式において出来る限り高画質での保存を行い作業を行った。しかし、収録予定単語数が多いため画質を優先した状態での保存では 1 枚の CD-R に収録することが困難になった。そこで、再生時に違和感が起きない範囲で圧縮率を高めることで 1 枚の CD-R にすべてのデータを収録することにした。

表 2 動画フォーマット

形式	特徴
RealVideo	インターネットで広く利用されており、ファイルサイズが小さくても高品位の画像が実現できるが、別途再生ソフトをインストール必要がある。
QuickTime	Macintosh では標準であるが、Windows では別途再生ソフトをインストールする必要がある。
avi	Windows では標準であるが、動画ファイルが大きくなる。また、実際には様々な CODEC が存在し、場合によっては別途 CODEC をインストール必要がある。
MPEG-2	国際標準規格であるが、バージョンによってはメディアプレイヤーがサポートしていないものがある。

4. 作成ソフトウェア

今回、アルファベット順に単語を並べたもの、ランダムに動画が再生されるものなど授業や自己学習での使用を想定したものに加え、学生が本ソフトウェアを用いて ASL に接する機会をより増やすために、今回作成した動画データを使用した神経衰弱ゲームを作成した。

4.1 辞書

これらは、アルファベット順に単語を並べ、各単語をクリックすることでその単語の ASL が右側の画面に再生される。図 1 (左) では、再生される動画内に字幕含まれておらず、英単語と対応する意味は下にそれぞれ表示される。一方、図 1 (右) では、再生される動画内に字幕を入れているため、英単語を出すフィールドは削除してある。これら動画以外の場所に出される文字は、当初は動画と同時にすべて表示されるように作成したが、試用者の意見を反映し、文字は再生から 1 秒ずらして表示し、それぞれ任意に非表示にすることが可能になるように変更した。

図 1 (左) のように文字情報が動画の外部にあると製作のコスト、応用の広さ、そしてメンテナンス容易性という観点からは非常に優れている。しかし、聴覚障害を持つ学生にとって図 1 (右) のように動画内に字幕がでるということは日頃見慣れている状況であり、基本的に動画に注視することで英語の意味も同時に取れるという面から考えると学習効果についても期待できると考えられる。これらについての考察については現時点では不十分であるため、今回は 2 パターンのデータを作成し実際の使用を踏まえてこれらの学習効果についての検討が必要であると考えられる。

また、導入学習としてアルファベットの指文字や数字などは様々な応用が考えられることから、これらを集めたページも追加作成した。

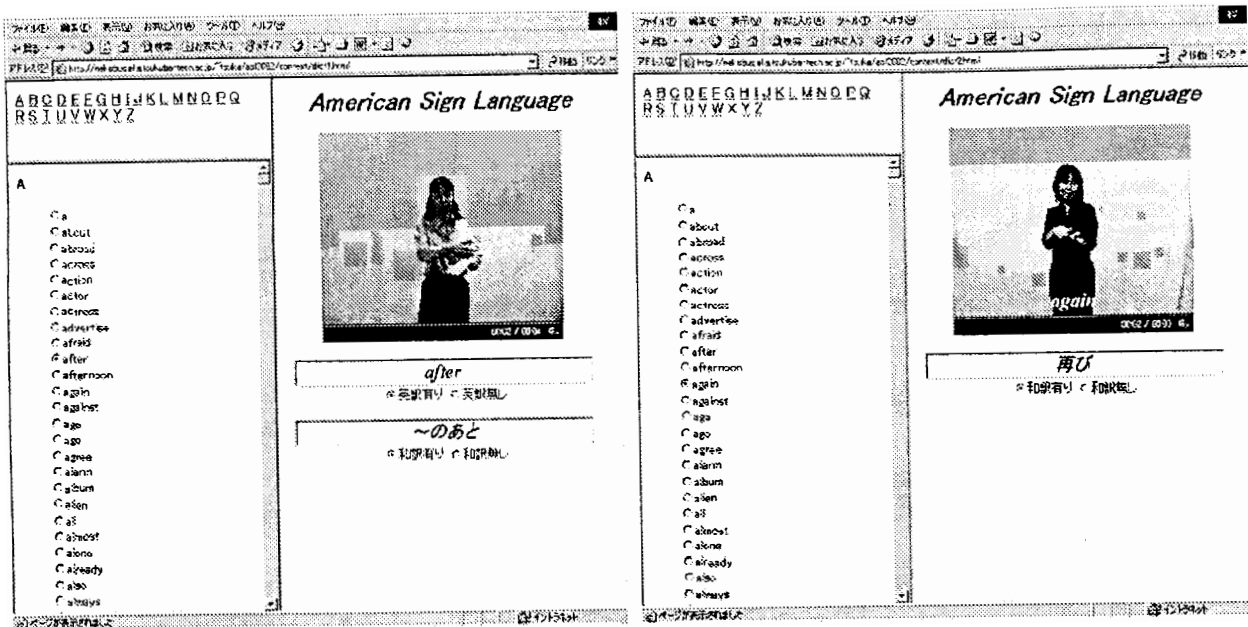


図 1 辞書

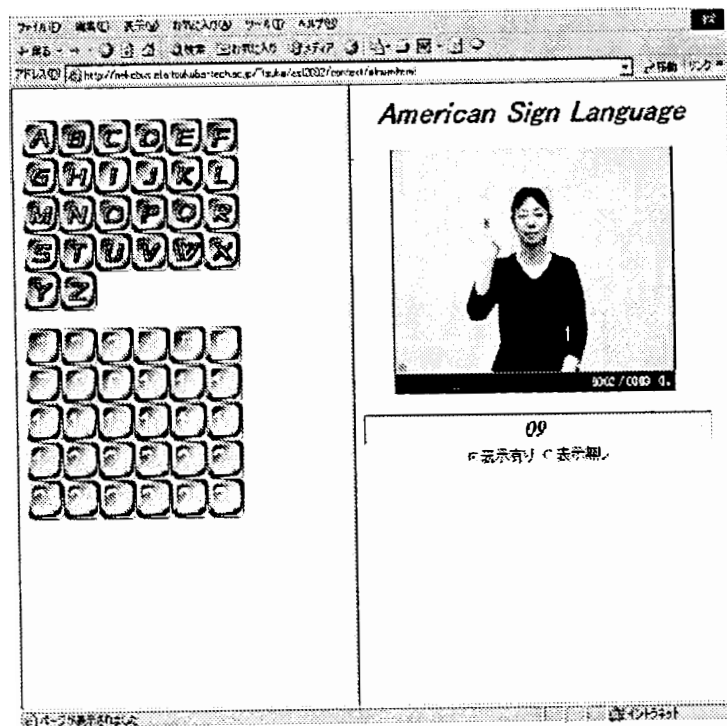


図 2 アルファベット・数字教材

4.2 ランダム

授業や自己学習を目的とし、字幕を含まない動画データを使用し、ランダムに表示するソフトウェアを作成した。本ソフトウェアでは、当初全体から選択するもののみを作成した（図 3 左）が、利用者からの試用者の意見を参考に各ユニット（単元）ごとに選択可能なものも作成した（図 3 右）。

操作は、「問題」ボタンを押すと、動画が再生され、続けて「答え」ボタンを押すと、英語と同時に日本語の意味を表示するように単純なものとした。また、再び動画を見て考えるための、各

ボタンを押すと自動的に「再生」としての機能を持たせることにした。このようにすることで、再生が左右どちらのボタンにも割り当てられるため一見複雑に考えられるが、異なるアクションをするときには隣のボタン、同じものを見たいときには同じボタンを押すという単純なルールに基づくインターフェースになっている。

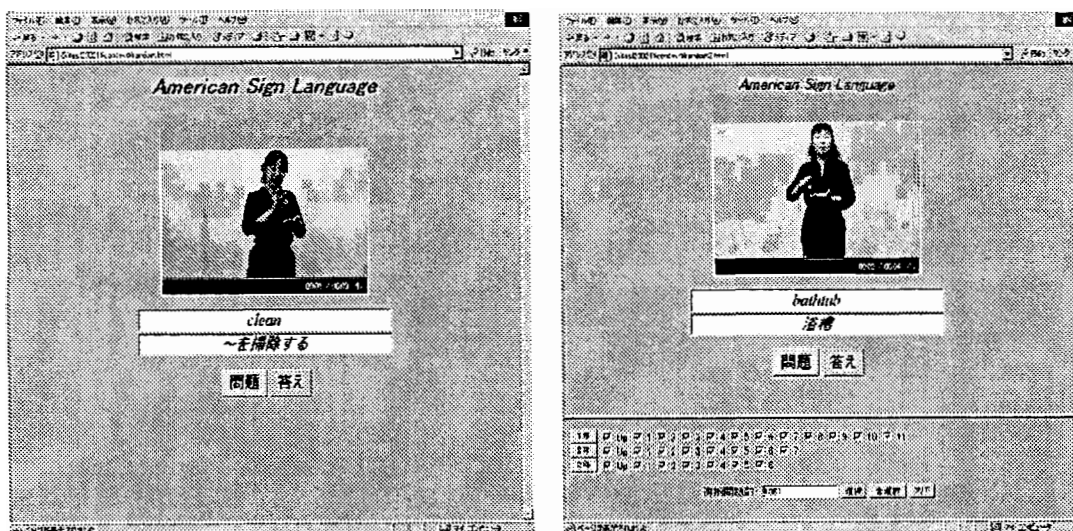


図 3 ランダム表示

4.3 神経衰弱

神経衰弱では、18 単語をランダムに選択し、それぞれの単語で字幕付、字幕無しの合計 36 枚によって神経衰弱を行う。本ソフトを作るにあたり組み合わせる 2 種類のものとして、字幕付動画と字幕無し動画だけでなく、字幕無し動画と英単語も試作したが、初心者の導入ということでは動画同士の組み合わせが分かりやすいということで、現在は動画同士のもののみを CD には収録した。しかし、ASL の動きと英単語の関連付けを行うためには、文字情報と動画情報という組み合わせについても必要性があると思われる。今後、インターフェース面から改善を行って、このパターンについても検討を行う予定である。さらに、動画の見せ方においても当初は動画再生中に次のカードを選んだ場合 2 つ同時に再生することを許していた。しかし、動画をきちんと見るという観点から現在は次のカードを選んだときに動画を停止する仕様に変更した。これについても動画再生中はカードを選べないようにする方法も考えられるが、どのような再生が学習に対してより効果的であるかについて考察を行う必要がある。

また、ランダムと同様に授業進度に合わせた導入という観点から神経衰弱でもユニットごとに単語を選択することができるようにした。また、学生の向上心を促進するために、ゲーム終了時に経過時間やクリックした回数を表示するなどの機能を追加した。

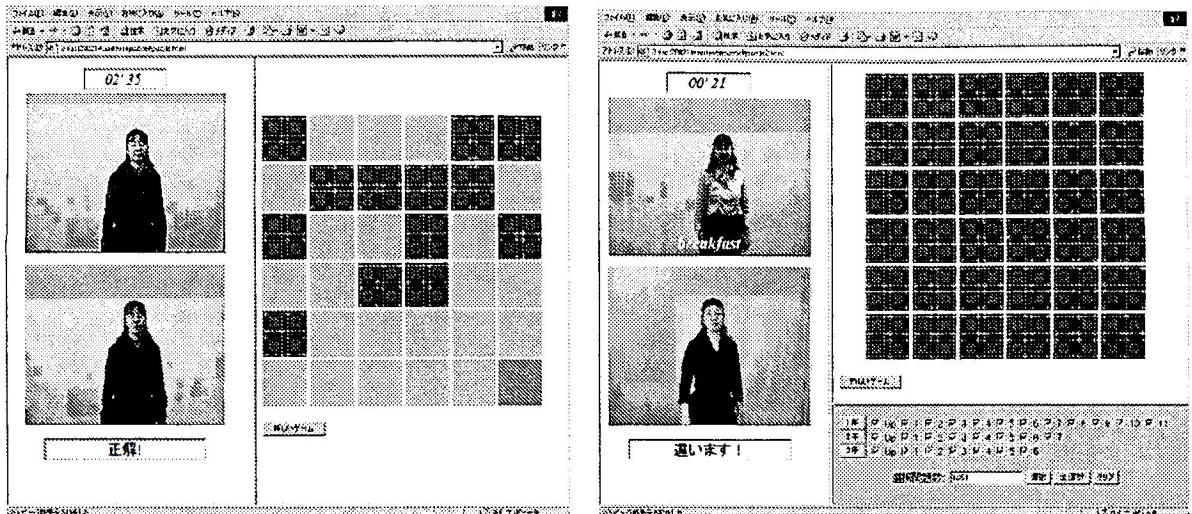


図 4 神経衰弱

4.4 データ構造

今回作成したソフトウェアに共通するデータとして動画データと英単語、日本語の3つのデータがある。英単語と日本語は、それぞれ1つずつのファイル (englishword.js, japaneseword.js) の中で配列を用いて記述されている。また、動画ファイルは既に述べたように字幕付、字幕無しとも4桁の連続する同じ管理番号と同じ数字を割り当てているため、配列のインデックス番号と容易に対応することができる。また、プログラム本体も JavaScript 言語によって記述しているため、動画や静止画データを除きすべてがテキストファイルである。したがって、日本語以外への対応を行う場合は、ローカル言語の意味である japaneseword.js ファイルの置き換えと、インターフェース部分の書き換えのみで容易に行うことが可能である。

5. まとめ

今回は、聾学校中学部、高等部向けの英語教材として ASL をテーマとしたマルチメディアソフトウェアの開発を行った。本ソフトウェアは、HTML や JavaScript 言語を用いてすべてを記述しているために、これら使用環境の差異に対して柔軟に対応ができるだけでなく、Windows の基本環境のみを使用することで容易に使用可能なものとした。また、テキストファイルのみで構築されていることから、今後日本語以外の対応も容易に行うことが可能である。

すでに、試作段階のものを配布し英語指導者からの反応を得ているが、動画の暗さや指文字の速度などの素材に対する指摘があったがソフトウェア自体の評価は良好であった。しかし、動画の提示方法などインターフェースの改善や学習効果を考えた場合、また健聴者の視点だけではなく実際に使用する聴覚障害学生の意見などを取り込んだ学習ソフトウェアとして改善が今後の課題である。

ASL の CD-ROM を使って

久保田和代
松江ろう学校

1. 生徒の様子(高等部2年生)

まず開いてアルファベット順の中から自分が興味のある語のアルファベットを選び、その ASL がどんな表現かを確認し、その近くの言葉や反意語と次々と開いていきました。指文字で表されている語に関しては、目を凝らしてみていたが、「早いなー」と、そのスピードに驚きの声を上げていました。無作為に選んで開き、英語・日本語・ASL と出てくるので、英語の学習、ASL の学習、さらに日本語の学習も併せて出来、一石三鳥でした。

クイズにも果敢に挑戦。覚えたい気持ちがあるからでしょう。早く覚え、正解だとガッツポーズをして得意満面。指文字で表されたときは、2～3度繰り返してみても、ひろえるアルファベットから語を推測していましたが、予想がつかねた語もありました。小さい画面上のこと、指文字が見えにくい難点がありました。

学期末の2時間だけ使わせていただきましたが、生徒の方から早速この CD が欲しいという要望がありました。

2. 指導者の感想・意見

基本的に良くできているCDだと思います。定着の確認のために”Memory”を利用されているところは、大変効果的だと思います。強いて言えば以下のことが言えるでしょうか。

- ・ 辞書的なところで、発音を書いてあるとさらに発音の確認も同時に出来るかなとも思います。カタカナ表記だけ、もしくはカタカナ表記と発音記号という方法もあります。いろいろな情報を一つの画面に入れるというのは、効果的ではないのでしょうか？

- ・ 指文字の語について、CD の中の早さはナチュラルスピードに近づけてあることは理解できませんが、手元のところが暗く、よく見えません。手元の所を大きく写すとか何か良い方法は無いのでしょうか。

中学校用英語教科書に対応した手話語彙集

松藤みどり・新井達也
筑波技術短期大学

1. 語彙集作成の目的

アメリカで成人聾者同士がコミュニケーション手段として用いている手話はASL (American Sign Language) と呼ばれ、英語とは全く異なる文法をもつ言語である。アメリカの聾学校では、母語としての英語を習得させるために、ASLから借用したサインを英語に対応させて用いてきた。その方法は母語の獲得には有効ではなかったとする批判もあるが、この方法をすでに第一言語を獲得している日本人聾者の英語教育と学習に役立てたいと考える。

平成14年度から新しく使用されている中学校用の教科書に対応した語彙集を作り、聾学校で英語を担当する教員に配布することによって、英語指導に用いられるアメリカ手話の普及を目指す。ここではコンピュータを使用しない環境でも使用できる印刷体の語彙集の作成について述べる。

2. 作成の方法と方針

東京書籍発行の平成14年度中学校用New Horizon English Courseの3年生用(中学校外国語科用 文部科学省検定済教科書 2 | 東書 | 英語901 |)84-99ページのWORD LIST(1~3年生の教科書本文に出てきた語と意味のリスト)から、不規則変化の過去形・過去分詞と熟語を除いたリストを作成し、それぞれの英単語にアメリカ手話の単語をあてた。一つの英単語に二つ以上の意味が示されている場合は、代表的な意味を一つだけを選んで、その意味に相当する手話を収録したが、必要な場合は複数の意味とそれに対応した手話を収録した。同じ意味でも複数の手話表現がある場合は、なるべく一種類を選んで収録した。

同じ教科書の1年生用の108ページ、2年生用の101-102ページ、3年生の99-100に掲載されている単語のうち上記のWORD LISTに掲載されなかった単語から、重要と思われる単語や成句もリストに加え、手話で表現した。

手話表現はCD-ROMに収録するためにデジタルビデオカメラで撮影し、ビデオで撮影した動画から静止画像を起こし、手話表現の鍵になる静止画像を1単語につき2枚選んだ。説明文はアメリカで発行されている書籍を参考にしたが、できるだけ日本人にもわかりやすい表現を用いた。

3. お願い

語彙はアルファベット順に並んでいるが、本報告書では4分の1の大きさに縮小し、4ページ分を1ページにして縦に並べて印刷してある。アルファベットを表す指文字と1から10までの数字を掲載した。CD-ROMには1-30の動画も入っているので、参照していただきたい。

なお、継続研究も予定されているので、表現の間違いやタイプミスその他、お気づきの点があれば下記宛てにご連絡いただきたい。

english@ge.a.tsukuba-tech.ac.jp

		a 1つの 右手の親指を人差し指の側に置いて握り込み、掌を前方に向けて前に出す。
		about …… について、おおよそ左手をすぼめた「O」の形にして指先を右に向け、右手を「D」の形にして人差し指で左を指し、左手の指先のまわりを一回転させて指先に戻す。
		abroad 外国に 両手を「W」の形にして右の薬指を左の人差し指の上に交差して重ね、右手を前方に出して左手の下をくぐらせて一回転させる。次に両手を「D」の形にして指先を前方に向け、あちこちを指す仕草をする。
		across …… を横切って 両手を「て」の形にして左の掌を下に向けて腕を体の前に横たえ、右の指先を前方、掌を左に向けて、小指側で左の甲の人差し指側から小指側をこすって越す。 (after、cross、overと同じ)
		action 行動、戦闘 両手を「C」の形にして掌を下に向け、外側から内側へ2度寄せる。

		afternoon 午後 両手を「て」の形にして左の掌を下に向けて腕を体の前に横たえ、右手の肘を左の指先に当て、掌を前方に向けて腕を前方に軽く倒す。
		again 再び 左手を「ほ」の形にして掌を上に向け、右手を「く」の形にして掌を上に向け、ひっくり返して指先を左の掌の上に置く。
		against ……に反対して 左手を「て」の形にして掌を右、指先を前方に向け、右手を「く」の形にして掌を下に向け、指先で左手の掌を打つ。
		age 年齢 右手を「O」の形にして人差し指側を顎の下に当て、「S」の形に握りながらまっすぐ下ろす。
		ago ……前に 右手を「て」の形にして甲を前方に向け、顔の前方から右肩に向かって後ろにはらう。 (back、before、lastと同じ)

		actor 男性の俳優 右手を「5」の形にして親指を額に当て、次に胸に当てる。両手を「あ」の形にして親指を上に向けて向き合わせ、交互に上下に回す。両手を「て」の形にして肩幅に向き合わせ、腰の位置まで平行に下ろす。
		actress 女性の俳優 右手を「5」の形にして親指を額に当て、次に胸に当てる。両手を「あ」の形にして親指を上に向けて向き合わせ、交互に上下に回す。両手を「て」の形にして肩幅に向き合わせ、腰の位置まで平行に下ろす。
		advertise ……を宣伝する 両手を「S」の形にして、左手の小指側の下に右手の親指側をつけて重ね、S字を描きながら右手を引き下ろす。
		afraid 恐れて、怖がって 両手を「S」の形にして小指側を下にして両脇で肩をすぼめて掌を素早く「5」の形に開き、指先を胸の前で向き合わせる。 (fear、frightenedと同じ)
		after ……のあと 両手を「て」の形にして左の掌を下に向けて腕を体の前に横たえ、右の指先を前方、掌を左に向けて、小指側で左の甲の人差し指側から小指側をこすって越す。 (across、cross、overと同じ)

		agree 賛成する 右手を「D」の形にして人差し指の先を額に当て、左手も「D」の形にして掌を下、指先を前方に向け、右手を下ろして左右の人差し指を胸の前で平行に合わせる。
		alarm 警報器 左手を「て」の形にして掌を右に向けて立て、右手を「D」の形にして掌を下、人差し指の先を前方に向け、左手の掌を数回たたく。
		album アルバム 左手を「て」の形にして掌を右に向けて立て、右手を「C」の形にして人差し指と親指側を右目の側に当ててから下ろして左の掌に打ちつける。次に両手を「て」の形にして合わせ、小指側をつけたまま掌を開く。
		alien 宇宙人 指文字で示す。
		all まったく、すべて 左から右へ素早く指文字を示す。

		almost ほとんど 両手を「て」の形にして掌を上に向けて指先を向かい合わせ、右手の指先で左手の指先を下からはらう。
		alone ただ一人の 右手を「D」の形にして掌を顔に向け、水平に2度小さく円を描く。
		already もう 両手を「5」の形にして掌を胸のほうに向け、手首をひねって掌を前方に向ける。(finishと同じ)
		also ……もまた 両手を「D」の形にして掌を下に向け、人差指の先を前方に向けて左右から合わせる。(sameと同じ)
		always いつも 右手を「D」の形にして甲を前方、指先を上に向け、肩のあたりで水平に2度円を描く。

		an 1つの 指文字で素早く示す。
		and そして 右手をすぼめた「5」の形にして指先を左に向け、左から右に引きながらすぼめて指先を合わせる。
		animal 動物 両手を「て」の形にして、指先を胸につけて肘を脇から離したりつけたりする。
		animated movie アニメーション映画 指文字「animated」を示す。次に左手を「て」の形にして腕を体の前に横たえ、右手を「5」の形にして掌を前方に向けて手首を左手の手首につけ、掌を小刻みに左右にゆらす。
		another もうひとつの 右手を「あ」の形にして掌を下に向け、親指が上に向くように手首を素早くひねる。(else, otherと同じ)

		am ……です、……にいる 右手を「あ」の形にして掌を前方に向け、親指を口の右端に当てて前を出す。
		a.m. 午前 指文字「A-M」を示す。
		America アメリカ合衆国 両手を「5」の形にして掌を体の方に向けて指先を交互に組み合わせ、水平に円を描く。
		American アメリカ人の 両手を「5」の形にして掌を体の方に向けて指先を交互に組み合わせ、水平に円を描く。次に両手を「て」の形にして肩幅に向き合わせ、腰の位置まで平行に下ろす。
		among ……の中で 左手を「5」の形にして掌を右に向け、右手を「D」の形にして人差指で左手の指先を人差指側から小指側へ順になぞる。

		answer 答える 両手を「D」の形にして掌を前方に向け、人差指を口元に当ててから前方に倒す。
		any いくつかの 右手を「あ」の形にして甲を前方に向け、素早くひねって掌を前方、親指を左に向ける。
		anyone だれか 右手を「あ」の形にして甲を前方に向け、素早くひねって掌を前方、親指を左に向ける。次に甲を前方に向けて「D」の形にする。
		anything 何か 右手を「あ」の形にして甲を前方に向け、素早くひねって掌を前方、親指を左に向ける。次に右手を「て」の形にして掌を上に向け、体の前から右へ小さく山なりに動かし、さらに右に動かす。
		anyway いずれにしても 両手を「て」の形にして掌を体の方へ向けて指先を向き合わせ、右の4指で左の4指の背を甲側から指先に向かって払い、次に左の4指で右の4指の背を払う。

		anywhere どこへも 右手を「あ」の形にして甲を前方に向け、素早くひねって掌を前方、親指を左に向ける。次に右手を「D」の形にして掌を前方、指先を上に向け、左右に軽く振る。
		apple pie アップルパイ 右手を「S」の形にして人差指の第二関節を出し、そこを右の頬に当ててひねる。次に両手を「て」の形にして左の掌を上に向け、右手の小指側で左の掌の上を十文字に切る仕草をする。「あ」の形で始めても良い。
		April 4月 指文字「A-P-R」を示す。
		are …です、…にいる 右手を「R」の形にして掌を前方に向けて指先を口の右端に当て、前方に出す。
		area 場所 両手を「あ」の形にして掌を下に向けて親指同士を合わせ、前方から体の方へ向かって、両手で水平に一つ円を描く。

		ask 頼む 両手を「て」の形にして掌を合わせて立て、胸元に引き寄せる。
		ask 尋ねる 右手を「D」の形にして掌を前方に向け、人差指を曲げながら「？」を描き、最後は指を伸ばして前方に突き出す。 (questionと同じ)
		at …を、…で、…に 両手を「B」の形にして掌を前方に向け、右手の指先で左手の甲をたたく。
		August 8月 指文字「A-U-G」を素早く示す。
		Australia オーストラリア 両手を「き」の形にして掌を下に向け、指先をはいて「5」の形にし、手を出してもう一度はじく。

		arm 腕 右手を「C」の形にして、左手の手首をつかみ、上腕までで上げる。
		around …のあたりに 右手を「5」の形にして掌を下に向け、肩の高さで水平に円を描く。
		art 芸術 左手を「て」の形にして掌を顔の方へ向け、右手を「I」の形にして小指で左手の上にS字を描く。
		as …と同じくらい 指文字で素早く示す。
		Asia アジア 右手を「A」の形にして、掌を前方に向け、下方に半円を描くように外側に動かす。

		away 離れて 右手を「て」の形にして手の甲を前方、指先を上に向け、外側にはらう仕草をして掌を右に向ける。
		baby 赤ちゃん 左の掌で右腕を受け、両腕を左右に揺らす。
		back 後ろ 右手を「て」の形にして甲を前方に向け、顔の前方から右肩に向かって後ろにはらう。 (ago, before, lastと同じ)
		back 戻って 指文字「B-A-C-K」を右上から左下へ素早く示す。
		bad 悪い 右手を「て」の形にして指先を口元に当て、掌を下向きにしながら下に降ろす。

		badminton バドミントン 右手を「S」の形にして人差指の第二関節を少し出し、頭上でバドミントンのラケットを振る仕草をする。
		bag かばん、バッグ 指文字で示す。
		bag かばん、バッグ 右手を握ってかばんの下げ手を持つ仕草をする。
		ball ボール 両手を「C」の形にして親指側を顔に向け、5指の先を2度合わせる。
		Bangladesh バングラデシュ 指文字で示す。

		beach 海辺 両手を「て」の形にして掌を下に向け、右掌で左甲の上を指先から手首へ向かってこすって戻す。
		beautiful 美しい 右手を「5」の形にして掌を顔に向け、顔を覆うように円を描きながら手をすぼめ、顎のところで指先をつける。 (prettyと同じ)
		because なぜなら 右手を「L」の形にして掌を顔に向け、人差指で額を左から右になでて「あ」の形にして甲を前方に向け、頭の高さまで上げる。
		Becky ベッキー (女性名) 指文字で示す。
		become …になる 両手を「5」の形にして掌を直角に合わせ、ひねって逆向きに合わせる。

		bare はだかの 左手を「て」の形にして掌を下に向け、右手を「5」の形にして中指をやや曲げて指先で左手の甲を指先に向かってこする。
		baseball 野球 両手を「S」の形にして左手の親指に右手の小指を重ねて右肩にもってゆき、バットを2度振る仕草をする。
		basketball バasketボール 両手を「5」の形にして軽く曲げて頭上で指先を向き合わせ、手首を回転させて親指でボールを上押し上げる仕草を2度する。
		bathtub 浴槽 両手を「あ」の形にして親指を上にして胸に当て、上から下に2度こする。次に左手を「て」の形にして体の前、腰の高さで掌を上に向け、右手を「H」の形にして掌を下に向け、左の掌に当ててから肩の高さまで引き上げる。
		be …にいる、…である 右手を「B」の形にして掌を左に向け、人差指側を唇に当て、前方に出す。

		bed ベッド 右手を「て」の形にして掌を顔の右側にあてがい、頭を軽く右側に傾ける。
		been beの過去分詞 指文字を素早く示す。
		before …前に 右手を「て」の形にして甲を前方に向け、顔の前方から右肩に向かって後ろにはらう。 (ago, back, lastと同じ)
		begin …を始める 左手を「5」の形にして掌を右に向け、右手を「D」の形にして人差指で、左手の人差指と中指の付け根の間をさし、その場でひねって掌を体のほうへ向ける。 (startと同じ)
		Ben ベン (男性名) 指文字で示す。

		best 最もよい 右手を「て」の形にして掌を顔に向け、3指の先を口元に当て、頭上へ上げながら握って「あ」の形にする。
		best-seller ベストセラー bestの手話をする。次に両手を胸の位置ですぼめた「O」の形にして指先を下に向け、手首を動かして指先を前方に2度突き出す。次に両手を「て」の形にして肩幅に向き合わせ、腰の位置まで平行に下ろす。
		better よりよく 右手を「て」の形にして掌を顔に向け、3指の先を口元に当て、顔の横まで上げながら握って「あ」の形にする。
		between …の間に 両手を「て」の形にして向き合わせ、左手の親指と人差し指の空間に右手の小指側を差し入れ、手首を2、3度ひねる。
		big 大きい 両手を「C」の形にして小指側を下にして胸元で指先を向き合わせ、左右に広げる。

		blow 吹く 右手を「O」の形にして甲を口元に当て、前方に出しながら指を開いて「5」の形にする。
		blue 青い 右手を「B」の形にして顔の右前方に立て、手首を2度ひねる。
		boat 船、ボート 両手を「ほ」の形にして掌を上に向けて小指側を合わせ、はずませながら前に2度出す。
		Bob ボブ (男性名) 指文字で示す。
		body からだ 両手を「て」の形にして掌を体に向けて指先を向き合わせ、指先で胸の両側と腰の両側に触れる。

		bike 自転車 両手を「S」の形にして掌を下向きにし、交互に縦に円を描いてペダルをこぐ動作を表す。
		bird 鳥 右手を「G」の形にして甲を口元につけ、人差し指と親指を前方に向けて開いたり閉じたりする。
		birdwatching バードウォッチング 右手を「G」の形にして甲を口元につけ、人差し指と親指を前方に向けて開いたり閉じたりする。次に両手を「V」の形にして指先を前方に向け、目の位置から前に出す。
		birthday 誕生日 両手を「ほ」の形にして掌を腹に向けて横にし、右手を左手の下をくぐらせて前方に出す。次に両手を「D」の形にして左手を体の前に横たえ、右肘を左手に載せて垂直に立て、右手の指先が左肘に来るように倒す。
		black 黒い 右手を「D」の形にして掌を下に向け、人差し指で額を左から右になでる。

		bomb 爆弾 両手を「て」の形にして腹の前で指先を合わせ、上に向かって素早く拳を開く。
		book 本 両手を「て」の形にして胸の前で掌を合わせ、小指側をつけたまま拳を開く。
		border 境界 両手を「て」の形にして左掌を下に向けて横たえ、右の指先を左、掌を胸のほうへ向けて、左手の小指側を指先のほうへなで、次に右掌を左に向けて左の指先に当てる。
		boring 退屈な 右手を「D」の形にして人差し指の先を鼻の右脇につけ、前後にひねる。
		born 生まれる 両手を「ほ」の形にして掌を腹に向けて横にし、右手を左手の下をくぐらせて前方に出す。

		borrow ・・・を借りる 両手を「V」の形にして左手の人差し指の上に右手の中指を重ね、両手を胸の方に引き寄せる。
		both 両方の 右手を「V」の形にして掌を体の方へ向け、左手を「C」の形にして甲を前方に向けて右手の中指と人差し指を掌で包み込み、右手を「U」に変えながら左手の中を下ろす。
		box 箱 両手を「て」の形にして指先を左右に向けて右手を前方、左手を胸側に横たえる。次に、指先を前方に向けて掌を向き合わせる。
		boy 男の子 右手をすばめた「C」の形にして親指側を額に向け、指先を2度合わせる。
		braille 点字 右手を「5」の形にして掌を下に向け、4指の先を小刻みに上下させながら左から右に動かす。

		breeze そよ風 両手を「て」の形にして胸の前で下から上に扇く動作をする。(coolと同じ)
		bridge 橋 左の掌を下に向けて腕を顔の前に横たえ、右手を「V」の形にして指先を上に向け、左腕の下から手首と肘の順に指先で触れる。
		bright 鮮やかな 両手を「O」の形にして胸元で指先をつき合わせ、掌を上に向けて開きながら腕を両側に広げる。
		bring ・・・を持ってくる 両手を「て」の形にして掌を上、指先を前方に向けて並べ、左から右へ平行に移動させる。(carryと同じ)
		brother 兄弟 両手を「L」の形にして右手の親指を額に当て、左手の人差し指と親指の上に右手の小指側を乗せる。

		branch 枝 両手を「5」の形にして左の甲を上に向け、体の前に横たえる。左の甲の上に右肘を立て、掌を左右にひねる。次に左手を立て、右手を「D」の形にして枝を表すように前方を指さす。
		brand-new 真新しい 右手を「X」の形にして甲を前方に向けて右の頬のところで人差し指を小刻みに動かす。次に両手を「ほ」の形にして掌を上に向けて指先を向き合わせ、右の甲で左の掌の上を指先から手首に向かってこする。
		break ・・・を折る 両手を「S」の形にして親指と人差し指側を合わせて下向きに並べ、人差し指側を上向きにしながら素早く左右に離す。
		breakfast 朝食 両手を「て」の形にして左の掌を下に向けて体の前に横たえ、右肘の内側を左掌の下に当てて掌を上に向けて前方に伸ばし、水平の位置から斜めに起こす。次に右手をすばめた「O」の形にして指先を2度口に当てる。
		breakfast 朝食 右手を「て」の形（「B」の形）にして掌を左に向け、親指を口元に2回つける。

		Brown ブラウン (姓) 指文字で示す。
		Buddha 仏教 指文字で示す。
		build ・・・を建てる 両手を「て」の形にして掌を下にして横向きに重ね、上に向かって2～3度交互に重ね上げる。
		building 建物 両手を「て」の形にして掌を下にして横向きに重ね、上に向かって2～3度交互に重ね上げる。次に両手を上方で向き合わせて指先を前方に向けて平行に下ろす。
		burn やけど 両手を「5」の形にして掌を上に向け、指先を小刻みに屈伸させながら交互に上下させる。(fireと同じ)

		bus バス 両手を「B」の形にして胸の前で右手の小指側を左手の人差指側に乗せ、右手を体のほうに引き寄せる。
		busy 忙しい 両手を「B」の形にして左手の掌を下向きにして体の前に横たえ、右手を立てて親指を左手の人差指側に当て、左右にこする。
		but しかし 両手を「D」の形にして掌を前方に向け、人差指を交差させてから左右に引き離す。
		buy ...を買う 左手を「て」の形にして掌を上に向ける。右手をすぼめた「O」の形にして第一関節を左手の掌の上に載せてから、前方に差し出す。
		by ...によって 指文字で示す。

		Canada カナダ 右手を「あ」の形にして掌を体のほうに向けて右胸を2度たたく。
		cancer ガン 指文字で示す。
		cannot ...できない 両手を「D」の形にして掌を下に向け、右の人差指を上から左の人差指に当てて振り下ろす。
		cap ぼうし 右手を「S」の形にして人差指の第二関節を出し、帽子のつばを持って頭にかぶる仕草をする。
		capital 首都 右手を「C」の形にして、親指を右の肩に2度乗せる。

		bye さようなら 右手を「ほ」の形にして掌を前方に向け、指を2度屈伸させる。
		cake ケーキ 右手を「C」の形にして指先を下に向け、上に向けた左手の掌の上を十文字に切る動作をする。
		call ...に電話をする 右手を「Y」の形にして親指の先を耳、小指の先を口元に当て、やや前を出す。(phone、telephoneと同じ)
		camera カメラ 両手を「L」の形にして顔の前で掌を向き合わせ、右手の人差指の先を素早く曲げて伸ばす。
		can ...できる 両手を「S」の形にして掌を下向きにし、肩から腰の高さまで平行に振り下ろす。(mayと同じ)

		car 車 両手を「S」の形にして掌を体のほうへ向け、車のハンドルを操作する仕草をする。
		card カード 両手を「D」の形にして指先を前方に向け、胸の前で一つ四角を描く。
		care 気にする 両手を「K」の形にして人差指の先を前方に向けて上下に重ね、重ねたまま上下に2度動かす。
		careful 気をつけて 両手を「K」の形にして人差指の先を前方に向け、上下に重ねて2度打ち合わせる。
		carp streamer こいのぼり 指文字で示す。

		carry ...を運ぶ 両手を「て」の形にして掌を上、指先を前方に向けて並べ、左から右へ平行に移動させる。 (bringと同じ)
		cartoon マンガ 右手を「C」の形にして親指と人差指側を顔に向け、鼻から顎のあたりまで2度まで下ろす。
		carve ...を彫る 左手を「て」の形にして掌を上に向け、右手を「あ」の形にして親指で左の掌を掘り上げる仕草をする。
		cat ネコ 両手を「F」の形にし、口元から外側に2度動かして、猫のひげを表す。
		catch ...をつかまえる 左手を「D」の形にして立て、右手で左手の人差指をつかむ。

		change ...を乗り換える 両手を「あ」の形にして掌を直角に合わせ、ひねって逆向きに合わせる。
		cheap 安い 左手を「て」の形にして掌を右に向けて立て、右手を「け」の形にして掌を下に向け、人差指側で左手を指先から下にこすり下ろす。
		cheeseburger チーズバーガー 両手を「5」の形にして左の掌を上に向け、右の掌の付け根で左の掌の付け根を押しつけてひねる。次に両手を「て」の形にして握り合わせ、離して逆向きに握り合わせる。
		chef コック長 両手を「て」の形にして左の掌を上に向け、右の掌を下に向けて左手の上に置き、返して掌を上に向けて置く。次に右手を「あ」の形にして親指を上に向け、肩から上に上げる。
		chemical 化学製品 両手を「C」の形にして掌を前方に向け、縦に交互に円を描く。

		CD コンパクトディスク 指文字で示す。
		century 世紀 右手で「D(1)」と「C」を示す。次に両手を「S」の形にして左の人差指側に右手の小指側を乗せ、右手を前方から下に回して再び左手の上に乗せる。
		cereal シリアル 両手を「ほ」の形にして掌を上に向け、右手で左手の中をすくうって口に運ぶ動作を2度する。
		cereal シリアル 右手を「X」の形にして掌を下、指先を左に向けて人差指を顎の右下に当て、屈伸させながら左顎へ動かし、最後は指を当てたまま「D」の形にする。
		chair いす 両手を「H」の指を曲げた形にして掌を下に向け、左の中指と人差指の上に右の中指と人差指を2度乗せる。 (seatと同じ)

		cherry 桜 指文字で示す。
		chickenburger チキンバーガー 右手を「G」の形にして甲を口元につけ、人差指と親指を前方に向けて開いたり閉じたりする。次に両手を「て」の形にして握り合わせ、離して逆向きに握り合わせる。
		child 子ども 右手を「て」の形にして掌を下に向け、胸から腰の位置まで下ろす。
		children childの複数形 両手を「て」の形にして掌を下に向け、胸から腰の位置まで下ろす動作を2度する。2度目は、手を体から少し離し、高さも低くする。
		China 中国 右手を「D」の形にして指先で左胸をさし、指先をつけたまま右胸をさして、そのまま腰まで下ろす。

		choose ...を選ぶ 左手を「V」の形にして掌を右に向けて立て、右手の親指と人差指で左手の人差指、次いで中指の先を掴み取る仕草をする。
		chopstick はし 右手を「H」の形にして人差指と中指を開閉する。
		Chorus Contest 合唱コンクール 左手を「て」の形にして腕を体の前に横たえる。右手を「て」の形にして小指側で左腕を前後にゆっくりはらう。次に両手を「あ」の形にして親指を上にして合わせ、手首をひねってこすり合わせる。
		Christ キリスト 右手を「C」の形にして指先を左肩、次に右腰につける。
		Christmas クリスマス 右手を「C」の形にして小指側を前方、掌を下に向け、左胸から右肩へ弧を描くように動かす。

		classroom 教室 class の手話を示す。次に両手を「R」の形にして指先を左右に向け、右手を前方、左手を胸側に横たえる。次に指先を前方に向けて掌を向き合わせる。
		clean ...を掃除する 両手を「て」の形にし、左手の掌を上向きにして右手の掌で手首から指先に向けてこする。
		clock 時計 右手を「D」の形にして人差指で左手の手首を指す。次に両手を曲げた「L」の形にして、親指と人差指を頭上で向き合わせる。
		close ...を閉じる 両手を「B」の形にして掌を下に向け、両手を寄せて人差指側を合わせる。
		cloudy 曇りの 両手を「C」の形にして顔の上方で指先同士を合わせ、指を屈伸させながら手を左右に広げる。

		church 教会 左手を「ほ」の形にして掌を下に向け、右手を「C」の形にして親指を左の甲に2度乗せる。
		city 都市 両手を「て」の形にして向き合わせ、指先を2度合わせる。 (town, village と同じ)
		class 学級 両手を「C」の形にして胸元で掌を向かい合わせ、手首をひねって掌を体の方に向け、小指側を合わせる。 (club と同じ)
		classical music クラシック音楽 指文字で「classical」を示す。次に左手を「て」の形にして腕を体の前に横たえる。右手を「て」の形にして左手の甲の上方を小指側で前後にゆっくりはらう。
		classmate 同級生 両手を「C」の形にして胸元で掌を向かい合わせ、手首をひねって掌を体の方に向けて小指側を合わせる。次に両手を指先を曲げた「5」の形にして掌を体のほうに向け、左右の指先を交互に組み合わせる。

		club クラブ 両手を「C」の形にして胸元で掌を向かい合わせ、手首をひねって掌を体の方に向けて小指側を合わせる。 (class と同じ)
		coin コイン 左手を「て」の形にして掌を上に向け、右手を「F」の形にして親指と人差指で作った輪を、左の掌に位置を変えて3度乗せる。
		cola コーラ 右手を「L」の形にして人差指で左上腕を指し、親指を曲げる。
		cold 風邪 右手を「G」の形にして親指と人差指を軽く曲げて鼻を挟み、手を下ろしながら両指を閉じる動作を2度する。
		collect ...を集める 左手を「て」の形にして掌を上に向け、右手を「ほ」の形にして小指側で左掌を指先から手首に向かって2度こすり、掌を体の方へ向ける。

		color 色 右手を「5」の形にして掌を首の方に向け、4指の先を口元に当てて小刻みにふるわせる。
		come 来る 両手を「D」の形にして掌を上に向け、掌を体の方に倒しながら人差指の先を合わせる。
		comedy コメディー 右手を「U」の形にして親指を広げて掌を顔に向け、中指と人差指を鼻の上で2度曲げる。
		comic マンガ 指文字で示す。
		comment コメント 右手を「D」の形にして指先を口元に当て、前方へ2度出す。

		complain 文句を言う 右手を「C」の形にして指先で胸を2度たたく。
		computer コンピュータ 左手を「B」の形にして掌を下に向けて腕を体の前に横たえる。右手を「C」の形にして掌を前方に向けて立て、親指で左手の甲を手首から指先の方へ2度こする。
		concert コンサート 両手を「て」の形にして左腕を体の前に横たえる。右手の小指側で左腕の上を前後にゆっくりとはらう。 (musicと同じ)
		contact 接触 両手を「5」の形にして中指を曲げ、中指の先同士を2度触れ合わせる。
		Cook クック(姓) 指文字で示す。

		commercial コマーシャル 両手を「S」の形にして左手の小指側で右手の親指側をつけて重ね、右手を2度下に引き下ろす。
		common 共通の 両手を「Y」の形にして掌を下に向け、水平に同じ方向に円を描く。
		communication コミュニケーション 両手を「C」の形にして口元で掌を向き合わせ、交互に前後に動かす。
		community center 公民館 両手を「て」の形にして向き合わせて立て、両手の向きを変えながら指先を重ね合わせる。次に両手を脇で向き合わせて肩の位置まで平行に上げ、掌を下に向けて寄せ、人差指側を合わせる。
		compare ...を比較する 両手を「ほ」の形にして胸の前で向き合わせて立て、両手首を交互に2度ひねる。

		cook ...を料理する 両手を「て」の形にして左の掌を上に向け、右の掌を下に向けて左手の上に置き、返して掌を上に向けて置く。
		cookie クッキー 左手を「て」の形にして掌を上に向け、右手を曲げた「5」の形にして指先を左手の掌に置き、左右にひねる。
		cool ずいずい 両手を「て」の形にして胸の前で下から上に扇ぐ動作をする。 (breezeと同じ)
		costume 衣装 両手を「5」の形にして掌を体の方へ向け、胸の上部から下部まで2度なでおろす。
		could can の過去 (...できた) 両手を「S」の形にして下向きにし、肩から腰のあたりまで平行に振り下ろす。次に右手を「て」の形にして甲を前方に向け、顔の前方から右肩に向かって後ろにはらう。

		country 国 左手を「て」の形にして胸の前に左腕を斜めに立て、右手を「て」の形にして掌を体の方に向けて左の肘を丸くなる。
		course コース 左手を「て」の形にして掌を体の方に向け、右手を「C」の形にして小指側で左掌を指先から手首に向かって下ろす。
		cow め牛 右手を「Y」の形にして親指を頭につけ、二回ひねる。
		cricket クリケット 指文字で示す。
		cross 横切る 両手を「て」の形にして左の掌を下に向けて腕を体の前に横たえ、右の指先を前方、掌を左に向けて、小指側で左の甲の人差指側から小指側をこすって越す。(over, across, afterと同じ)

		danger 危険 両手を「あ」の形にして親指を上に向け、左手を体の方、右手を前方に並べ、右手を2度上げる。
		dark 暗い 両手を「て」の形にして掌を体の方に向け、両肩の高さから胸元で交差させて下ろす。
		date 日付 指文字で示す。
		day 日 両手を「D」の形にして左手を体の前に横たえ、右肘を左手の指先に当てて立て、右手の指先が左肘に来るように倒す。
		daytime 昼間 両手を「D」の形にして左手を体の前に横たえ、右肘を左手の指先に当てて立て、右手の指先が左肘に来るように倒す。次に、右手の人差指で左手首をさす。

		crowded 混雑した 両手を「C」の形にして向き合わせ、4指の第一関節を体の前で2、3度合わせる。
		cry 泣く 両手を「D」の形にして人差し指の先を目元に当て、交互に2度下ろす。
		cut ...を切る 右手を「H」の形にして中指と人差指を開閉しながら前進させる。
		cute かわいい 右手を「U」の形にして掌を顔に向け、中指と人差し指の先を口元に当て、指を曲げて顎を2度こすり下ろす。
		dance 踊る 左手を「て」の形にして掌を上に向け、右手を「V」の形にして指先を下に向け、左手の掌の上で右手首を軸にして前後にふる。

		dead 死んだ 両手を「て」の形にして掌を向き合わせて体の前に並べ、平行にやや右に傾けてから左に倒す。(dieと同じ)
		dear 親愛なる... 両手を「S」の形にして掌を体の方に向け、胸の前で腕を交差して拳を胸につける。(loveと同じ)
		December 12月 指文字で「D-E-C」を示す。
		decide 決める 右手を「D」の形にして人差し指で額に触れる。次に両手を肩の高さで「F」の形にして掌を下に向け、腰の位置まで降ろす。
		deep 深い 左手を「て」の形にして掌を右に向け、右手を「D」の形にして指先を下に向け、顔の高さから腰まで下ろす。

		degree 度 両手を「D」の形にして左手は立て、右手の人差指を左に向けて左手の人差指の背側を指先から下に2、3度なでおろす。
		degree 度 指文字で示す。
		delicious おいしい 右手を「5」の形にして中指を軽く倒して指先で唇に触れ、前に出しながら中指と親指をパチンとはじく。
		Demi デミ (女性名) 指文字で示す。
		department store デパート 両手を「D」の形にして掌を前方に向けて親指をつけて並べ、両側に離して小指側を合わせる。次に両手をすばめた「O」の形にして指先を下に向け、指先を前方に2度突き出す。

		dinner 夕食 右手を「D」の形にして4指の先を口元に2度当てる。
		disagree 意見が合わない 右手を「D」の形にして人差指の先を額に当てて下ろし、左手も「D」の形にして掌を胸に向け、左右の人差指の先を胸の前でつけてから左右に引き離す。
		Disneyland ディズニーランド 右手を「D」の形にして4指の先を口の右端につけて、その場でひねる。
		display ...を展示する 左手を「て」の形にして掌を前方に向けて立て、右手を「D」の形にして人差指を左手の掌にあてがって、両手を前方に押し出す。(showと同じ)
		do ...をする 指文字で素早く示す。

		desk 机 両手を「て」の形にして腕を体の前に水平に置き、右手で左腕を上から2度たたく。(tableと同じ)
		did do の過去 指文字で示す。
		die 死ぬ 両手を「て」の形にして掌を向き合わせて体の前に並べ、平行にやや右に傾けてから左に倒す。(deadと同じ)
		different 違った 両手を「D」の形にして人差指同士を交差させ、左右に引き離して掌を前方に向けて人差指を立てる。
		difficult 難しい 両手を指先を曲げた「V」の形にして人差指側を上にして掌を向き合わせ、左右の中指と人差指の第一関節を近づけて交互に上下に動かす。(problemと同じ)

		doctor 医者 右手を「M」の形にして3指の先を上に向けた左手首に当てる。
		does do の三人称単数現在形 (...をする) 指文字で素早く示す
		dog 犬 右手の親指と中指をはじく。(指文字「D-O-G」を素早く示す)
		doll 人形 右手を「X」の形にして掌を左に向け、人差指で鼻を上から下に2度こする。
		domino ドミノ 指文字で示す。

		door ドア 両手を「B」の形にして掌を前方に向けて人差指同士を合わせる。次に右の掌を左に向けて開き、再び人差し指側を合わせる。
		dot 点 右手を「D」の形にして人差指の先を前方に向け、素早く突き出して点を打つ仕草をする。
		down 下へ 右手を「D」の形にして人差指を下に向け、胸から腰の位置まで降ろす。
		dream 夢 右手を「D」の形にして、人差指で頭を差し、「X」の形に曲げながら右頭上に遠ざける。
		drink ...を飲む 右手を「C」の形にして親指を口もとに当て、飲む仕草をする。

		during ...の間中 両手を「D」の形にし、掌を下に向けて肩の位置で指先を向き合わせ、掌を下に向けたまま両手を軽くひねって人差指を前方に向けて体の前でそろえる。 (whileと同じ)
		dying die の～ing形 両手を「て」の形にして掌を向き合わせて体の前に並べ、平行にやや右に傾けてから左に倒す。次に右手を「I」の形にして小指の先で「U」の字を描くように左上から下、右上に動かして掌を前方に向ける。
		each それぞれの 両手を「あ」の形にして左の親指を立て、右手の親指を左に向けて左手の親指の背を2度上から下にこする。
		early 早く 左手を「て」の形にして掌を下に向けて腕を体の前に横たえ、右手を「5」の形にして中指をやや倒し、中指の先で左手の甲を人差指側から小指の側へこすって前方に出す。
		Earth 地球 左手を「て」の形にして掌を下に向けて腕を体の前に横たえ、右手の中指で左手の小指側、親指で人差指側を持って、2、3度ゆする。

		drive 運転する 両手を「S」の形にして掌を体の方へ向け、車のハンドルを操作するように動かす。次に両手を前方に押し出す。
		drive 運転する 両手を「S」の形にして掌を体の方に向け、両肩から前方に押し出す。
		drummer ドラマー 両手を「S」の形にして人差指の第二関節を突きだし、ドラムを打つように交互に上下させる。次に両手を「て」の形にして肩幅に向き合わせ、腰の位置まで平行に下ろす。
		dry 乾いた 右手を「D」の形にして、指先を左に向けて顎の左側に当て、「X」の形に曲げながら左から右へ頭をなでる。
		dump ごみ捨て場、...を捨てる 右手を右肩で「S」の形に握り、「5」の形に開きながら前方に投げ出す。

		east 東 右手を「E」の形にして掌を前方に向け、中央から右に動かす。
		easy やさしい 両手を「く」の形にして掌を上に向け、右手の指先で左手の指の背を指先に向かって下から2度はらう。 (simpleと同じ)
		eat ...を食べる 右手をすぼめた「O」の形にして、指先を2度口元に当てる。 (foodと同じ)
		echo こだま 右手を「D」の形にして、人差指で右耳をさす。次に左手を「て」の形にして掌を右に向け、右手を耳元で「S」の形にして左の掌に当て、離しながら「5」の形に開いて指を振るわせる。
		eight 8 (つの) 右手の掌を前方に向けて、中指と親指の先を合わせる。

		eighteen 18 (の) 右手を「あ」の形にして親指を立てて掌を体の方に向けて。次に、手首をひねって掌を前方に向け、中指と親指の先を合わせて他の指は開く。
		eighth 8番目 (の) 右手の掌を前方に向けて、中指と親指の先を合わせる。次に手首を内側にひねって掌を体の方に向けて。
		eighty 80 (の) 右手の掌を前方に向けて、中指と親指の先を合わせる。次に残りの指の先も合わせて「O」の形にする。
		either (否定文のあとで) ……もまた (ない) 両手を「V」の形にして掌を向き合わせて立て、右手の人差指で左手の人差指に触れ、次に中指で中指に触れる動作を2度繰り返す。
		elderly 年配の 右手を「O」の形にして親指側を顎にあてがってから「S」字を描いて腰の位置まで下ろす。 (oldと同じ)

		emerald エメラルド 指文字で示す。
		engineer エンジニア 両手を「X」の形にして人差指の第一関節を交差してつき合わせ、離して逆向きに合わせる。次に両手を「て」の形にして掌を向き合わせ、肩から腰の高さまで下ろす。
		English 英語 左手を「て」の形にして掌を下に向けて腕を体の前に横たえ、右手で左手の甲を握って手前に2度引き寄せる。
		enjoy ……を楽しむ 両手を「て」の形にして右手を上、左手を下にして掌を胸に当て、左右の手で内方向に小さな円を描く。
		enough 十分な 左手を「S」の形にして掌を胸、小指側を下に向け、右手を「て」の形にして指先を前方に向け、掌で左手の親指側を前方に向かってこする。

		elegant 上品な 右手を「5」の形にして掌を左に向け、親指で胸元を下から上に2度突き上げる。
		eleven 11 (の) 右手を「S」の形にして人差指の第二関節を少し出して甲を前方に向け、親指で2度はじいて人差指を出す。
		else ほかに 右手を「あ」の形にして掌を下に向け、親指が上を向くように素早く手首をひねる。 (another, otherと同じ)
		e-mail 電子メール 左手を「D」右手を「E」の形にして掌を下に向け、右手の指先で左手の人差指を根本から先へこすって前方に出す。
		e-mail 電子メール 両手を「き」の形にして掌を向き合わせ、つけた3指を両手同時に2度はじく。

		entertainer 芸能人 両手を「あ」の形にして親指を上に向けて向き合わせ、交互に上下に回す。次に両手を「て」の形にして肩幅に向き合わせ、腰の位置まで平行に下ろす。
		environmental 環境の 左手を「D」の形にして立て、右手を「E」の形にして掌を左の人差指に向けながら、左手の人差指の周りで水平に弧を描く。
		era 時代 指文字で示す。
		eraser 消しゴム 右手を「も」の形にして掌を前方に向け、こすって消す仕草をする。
		especially とりわけ 左手を「5」の形にして掌を右に向けて立て、右手を「F」の形にして親指と人差指で左手の中指の先をつまんで両手を上げる。

		ethnic 民族の 指文字で示す。
		Europe ヨーロッパ 右手を「E」の形にして甲を前方に向け、右肩で垂直に回す。
		evening 夕方 左手を「て」の形にして掌を下にして腕を体の前に横たえ、右手を「ほ」の形にして掌を下、指先を前方に向け、手首を左手の人差指に2度当てる。
		ever これまでに 右手を「E」の形にして掌を前方に向け、肩の位置で垂直に回す。
		every 毎… 両手を「あ」の形にして、親指を上にして4指を合わせ、右手の親指で左手の親指を上から下に2度こする。

		exciting 興奮させる 両手を「5」の形にして中指を軽く倒し、掌を胸に向けて中指で胸を下から上に交互に上げて上げる。
		excuse すみませんが 左手を「て」の形にして掌を上に向け、右手を「ほ」の形にして4指で左の指を指先に向かって2度なでる。 (pardonと同じ)
		expensive 高価な 左手を「て」の形にして掌を上に向ける。右手をすぼめた「O」の形にして第一関節を左の掌の上に乗せてから、パッと開いて上げる。
		explain …だと説明する 両手を「E」の形にして掌を下に向けて親指側を胸に向けて並べ、前後に交互に動かす。
		eye 目 右手を「X」の形にして人差指で右目を指さす。

		everyone みなさん 両手を「あ」の形にして、親指を上にして4指を合わせ、右手の親指で左手の親指を上から下にこする。次に右手を「D」の形にして甲を前方に向けて立てる。
		everyone みなさん 右手を「D」の形にして前方をさし、左から右へ水平に弧を描く。
		everything 何もかも 両手を「あ」の形にして、親指を上にして4指を合わせ、右手の親指で左手の親指を上から下にこする。次に右手を「ほ」の形にして掌を上に向け、体の前から右へ小さく山なりに動かし、さらに右に動かす。
		example 例 左手を「て」の形にして掌を右に向けて立て、右手を「E」の形にして人差指と親指側を左手の掌にあてがい、両手を前方に押し出す。
		exchange …を交換する 両手を「S」の形にして人差指の第二関節を少し出し、両手を向き合わせて直角に合わせ、ひねって逆に向き合わせる。

		face 顔 右手を「D」の形にして掌を顔に向け、人差指で顔の輪郭をグルッとなぞる。
		fall 秋 左手を「て」の形にして掌を下にして腕を斜めに立て、右手を「け」の形にして掌を下に向け、人差指の側で左の肘のあたりを2度こすり下ろす。
		fall 倒れる 左手を「て」の形にして掌を上に向ける。右手を「V」の形にして、人差指と中指の先を左の掌の上に立て、ひっくり返して指の背側を下に向けて下げる。
		fall 落ちる 両手を「V」の形にして、掌を下に向け、目元から腰のあたりまでひらひらと下ろす。
		family 家族 両手を「F」の形にして掌を前方に向けて両手の親指と人差指同士を合わせ、離して掌を胸の方に向けて、小指同士を合わせる。

		famous 有名な 両手を「D」の形にして指先で口の両端をさして向き合わせ、2度に分けて弧を描きながら斜めに上げる。
		fan 扇 指文字で示す。
		far 遠く 両手を「あ」の形にして親指を上にして合わせてから、右手を前方に伸ばす。
		fare 運賃 左手を「て」の形にして掌を右に向ける。右手を「X」の形にして、人差指の第一関節で左の掌を下へさっとこすり下ろす。 (priceと同じ)
		farm 農場 右手を「5」の形にして掌を左、4指の先を前方に向け、親指で口の右端に触れて下ろし、次に左端に触れて下ろす。

		favorite お気に入りの 右手を「5」の形にして中指をやや倒し、掌を顔に向けて中指で頸に2度触れる。
		fear 不安 両手を「S」の形にして小指側を下にして両脇で肩をすばめて掌を素早く「5」の形に開き、指先を胸の前で向き合わせる。 (afraid, frightenedと同じ)
		February 2月 指文字「F-E-B」を示す。
		feel 感じる 右手を「5」の形にして中指をやや曲げ、胸の中央を下から上になで上げる。
		feel ...に指でさわる 右手を「5」の形にして中指をやや倒し、中指の先で左手の甲をなでる。

		fast 速く 両手を「L」の形にして人差指の先を前方に向けて掌を向き合わせ、人差指を曲げながら手を素早く前に引く。 (quickと同じ)
		fast 断食する 指文字で表す。
		fasten ～をしっかり締める 両手を曲げた「L」の形にして腰の両側に当て、前にもってきて「F」の形にし、親指と人差指で作った輪を組み合わせる。
		father 父 右手を「5」の形にして掌を左に向けて立て、親指を額に2度つける。
		favor 親切な行為 両手を「て」の形にして顔の前で合わせ、少し頭を垂れて拝む仕草をする。

		festival 祭り 両手を「S」の形にして人差指の第二関節を出し、頭の顔の横で向き合わせて水平に回転させる。
		fever 熱 右手を「D」の形にして右の人差指の先を唇に当てる。左手も「D」の形にして掌を前方に向けて立て、右手の人差指を左に向けて左手の人差指の背側を指先から下になでおろす。
		few ほとんどない 右手を「あ」の形にして、掌を顔に向け、人差指から小指まで順に指を伸ばす。
		fiction 小説 指文字で示す。
		field trip 遠足 両手を曲げた「V」の形にして掌を前方に向け、平行に曲線を描きながら両手を上げる。

		fifteen 15 (の) 右手を「て」の形にして掌を顔に向け、親指は伸ばしたまま4指をそろえて2度曲げる。
		fifth 5 (の) 右手を「5」の形にして掌を前方に向け、手首をひねって掌を顔に向ける。
		fifty 50 (の) 右手を「5」の形にして掌を前方に向ける。次に指先を合わせて「O」の形にする。
		fighting 戦い 両手を「S」の形にして向き合わせ、殴り合うように顔の前で腕を2度交差させる。 (violence, violentと同じ)
		figure 図 両手を「あ」の形にして頭の位置で親指を向き合わせ、左右対称に人の頭と肩を表す曲線を描いて腰の位置まで下ろす。

		finish ...を終える 両手を「5」の形にして掌を胸のほうに向け、手首をひねって掌を前方に向ける。 (alreadyと同じ)
		fire 火 両手を「5」の形にして掌を上に向け、指先を小刻みに屈伸させながら交互に上下させる。 (burnと同じ)
		first 初めての 右手を「D」の形にして掌を前方に向け、手首をひねって掌を顔に向ける。
		fish 魚 右手を「て」の形にして掌を左、指先を前方に向け、左手の指先を手首に添えて右の4指を軽く屈伸させながら前方に出す。
		five 5 (つの) 右手の甲を前方に向けて5指を広げる。 (番号を示すときは掌を前方に向けることがある。)

		fill ...をいっぱいにする 左手を「S」の形にして小指側を下に向け、右手を「て」の形にして掌で左手のこぶしの上を右から左にこする。
		find ...を見つける 右手を「5」の形にして掌を下に向け、親指と中指の先を合わせて物をつまみ上げる仕草をする。
		fine 元気な 右手を「5」の形にして掌を左に向け、親指の先を胸に当ててから前方に離す。
		fine arts 美術 指文字で「fine」を示す。次に左手を「て」の形にして掌を右向きに立て、右手を「I」の形にして小指で左手にS字を描く。
		finger 指 左手を「5」の形にして掌を下に向け、右手を「D」の形にして人差指の先で左手の人差指の背を2度こする。

		flight (飛行機)の便 右手を「5」の形にして中指と薬指を折り曲げ、掌を下に向けて右脇から前方に出す。 (planeと同じ)
		flute フルート 両手の指を軽く曲げ、口元に横に並べて指先を屈伸させ、横笛を吹く仕草をする。
		fly 飛ぶ 右手を「5」の形にして肩の高さで肘と手首を屈伸させてはばたく仕草をする。
		food 食べ物 右手をすぼめた「O」の形にして、指先を2度口元に当てる。 (eatと同じ)
		foot 足 左手を「て」の形にして掌を下に向け、右手を「5」の形にして軽く倒した中指で手の甲を縦に2度なでる。

		for ...のために 右手を「D」の形にして人差指で額の右側をさし、手首をひねって指先を前方に向ける。
		foreign 外国の 左手を「て」の形にして掌を下にして腕を斜めに立て、右手を「F」の形にして人差指側で左の肘のあたりを2度こすり下ろす。
		forest 森 両手を「5」の形にして掌を下に向けて腕を体の前に横たえ、右手の肘を左手の指先につけて立てる。右手の指を細かく屈伸させながら弧を描いて左から右へ動かす。
		forever 永久に 右手を「D」の形にして人差指を前方に向けて垂直に円を描き、「Y」の形に直して下ろしてから掌を前方に向けて前に出す。
		forget ...を忘れる 右手を「て」の形にして4指の先で額を左から右にたたく。「あ」の形に握り込む。

		free ひまな 両手を「F」の形にして掌を体に向けて腕を交差させ、肘をひねって腕を開き、掌を前方に向ける。
		Frenchman (男性の) フランス人 右手を「F」の形にして掌を前方に向け、手首をひねって掌を顔に向ける。次に右手を「5」の形に直して掌を左に向け、親指で額と胸を順にさす。
		Friday 金曜日 右手を「F」の形にして掌を右肩に向け、水平に小さな円を描く。
		friend 友達 両手を「X」の形にして人差指同士を胸の前で組み合わせ、一度離して逆に組む。
		friendly 親切な、好意的な 両手を「5」の形にして掌を肩の方に向け、指先を小刻みに振るわせながら口元から頬のほうへ上げる。

		fortune 財産 左手を「5」の形にして腰の位置で掌を上に向け、右手をすぼめた「O」の形にして第一関節を左手の掌の上に2度載せる。次にその位置で右手を「5」の形にして掌を下に向け、肩の高さまで上げる。
		forty 40 (の) 右手を「4」の形にして掌を前方に向け、指先を合わせて「O」の形にする。
		four 4 (つの) 右手の甲を前方に向けて親指を折り、他の4指は広げる。(番号を示すときは掌を前方に向けることがある。)
		fourteen 14 (の) 右手を「4」の形にして甲を前方に向け、4指をそろえて2度曲げる。
		fourth 4番目 (の) 右手を「4」の形にして掌を前方に向け、手首をひねって掌を顔に向ける。

		frightened おびえた 両手を「S」の形にして小指側を下にして両脇で肩をすぼめて掌を素早く「5」の形に開き、指先を胸の前で向き合わせる。(afraid, fear と同じ)
		from ...からの 左手を「D」の形にして正面に立て、右手を「X」の形にして掌を体のほうへ向け、人差指の先を左手の人差指の先に当ててから手元に引き寄せる。
		front 前 右手を「て」の形にして掌を顔、指先を左に向け、胸の下まで引き下ろす。
		fruit 果物 右手を「F」の形にして人差指と親指の先を口の右端に当て、軽くひねる。
		fun 楽しみ 両手を「H」の形にして掌を下に向け、右手を鼻に当ててから下ろし、左手の中指と人差指の上に右手の中指と人差指を交差して重ねる。

		fund 基金 両手を「S」の形にして掌を体のほうへ向け、右指の第三節の背で左の小指側を下から打つ。
		game 試合 両手を「あ」の形にして親指を上にして向き合わせ、第二関節を左右から2度打ち合わせる。
		garbage 生ごみ 右手を「5」の形にして顎の下に甲を当て、4指を小刻みにふるわせる。次に「S」の形に握ってから前方に出して「5」の形に開く。
		gate 門 両手を「て」の形にして掌を体の方に向け、指先をつき合わせて並べる。次に右手の指先を前に向け、戻して再び指先をつける。
		gently 優しく 両手を「ほ」の形にして掌を上に向け、体の前で指先を向かい合わせる。親指と他の指をついたり離したりしながら左右に離す。

		glass コップ 左手を「て」の形にして掌を上に向け、その上に「C」の形にして右手の小指側を置いて軽く持ち上げる。
		glasses 眼鏡 両手を曲げた「L」の形にして掌を向き合わせて目の両脇に置き、親指と人差指の先を合わせる。
		glove グローブ 両手を「て」の形にして掌を下に向け、右手で左手の指先から甲に向かってなでる。
		go 行く 両手を「D」の形にして掌を前方に向けて立て、両手を同時に倒して掌を下に向ける。
		God 神 右手を「て」の形にして掌を左に向け、下から頭上まで弧を描いて天を仰ぎ見る。

		get ...を得る 両手を「5」の形にして掌を向き合わせて指先を前方に向け、両手を「S」の形に握りながら手元に引き寄せ、左手の上に右手を重ねる。
		girl 女の子 右手を「あ」の形にして親指の腹を右の頬に当て、顎まで2度まで降ろす。
		give ...を与える 両手をすぼめた「O」の形にして掌を上に向け、胸元から前に差し出す。
		glad うれしい 両手を「て」の形にして掌を胸に当て、手首を軸にして両手を同時に下から上にはね上げる。 (happy、 merry と同じ)
		glass ガラス 右手を「X」の形にして人差指の先を下の歯に2度当てる。

		good よい 両手を「て」の形にして右の掌を口元に当て、下ろして体の前で上に向けた左の掌の上に重ねる。 (well と同じ)
		goodbye さようなら 右手を「て」の形にして掌を前方に向けて4指を屈伸する。
		grade 学年 指文字で示す。
		grandmother 祖母 右手を「て」の形にして掌を左に向け、親指を口に当て、弧を描きながら2度に分けて小さく山なりに前に出す。
		graph グラフ 両手を「5」の形にして左の掌を右、指先を前方に向け、右の掌を左に向けて指先で左の指を人差指側から小指側になで下ろす。次に右手を返して、右指の背側で左掌の付け根から指先に向かってなでる。

		great すばらしい 両手を「て」の形にして顔の横で掌を前方に向け、2度押し出す。
		Green グリーン (姓) 指文字で表す。
		green 緑色の 右手を「G」の形にして手首をひねって2度振る。
		ground 地面 右手をすばめた「O」の形にして掌を上に向け、指先をすりあわせる。次に両手を「て」の形にして掌を下に向けて親指同士をつけ、離して弧を描きながら両手を広げる。
		group 集団 両手を「G」の形にして胸の前で掌を向き合わせ、人差指と親指同士を触れ合わせながら、外側に弧を描いて離し、掌を胸のほうに向けて小指側同士をつけ合わせる。

		hair 髪 右手の親指と人差指で髪の毛を軽く上方につまんで振る仕草をする。
		hall 会館 両手を「て」の形にして指先を前方、掌を下に向けて目の高さ並べ、左右に引き離してから掌を向き合わせて腰の位置まで下ろす。
		hamburger ハンバーガー 両手を「て」の形にして胸の前で握り合わせ、一度離して逆に握り合わせる。
		hand 手 両手を「て」の形にして掌を前方に向けて立て、右手の小指側で左手の手首をなで下ろし、次に左手で右の手首をなでおろす。
		happen 起こる 両手を「D」の形にして指先を前方、掌を上に向けて離して並べ、両手首を内側にひねって甲を上に向け、人差指を平行に並べる。

		Guatemala グアテマラ 指文字で示す。
		guess ...を推測する 右手を「C」の形にして額の右側で掌を左に向け、「S」の形に握りながら顔の左側へ下ろす。
		guitar ギター 左手を曲げた「5」の形にしてギターを持つように甲を前方に向けて左肩の上方に置き、右手を軽く握ってギターの弦をはじく仕草をする。
		habit 習慣 両手を「5」の形にして左手の掌を下に向けて体の前に横たえ、右手の掌を前方に向けて左手の上方に置き、「S」の形に握りながら手首が左手の甲に来るまで下ろす。左手も右手と同時に「S」の形に握る。
		had haveの過去形・過去分詞 両手を「D」の形にして掌を胸の方に向けて胸の両側につける。

		happy 幸せな 両手を「て」の形にして掌を胸に当て、手首を軸にして両手を同時に下から上にはね上げる。 (glad, merryと同じ)
		hard 固い 両手を「ろ」の形にして小指側を下にして掌を向き合わせ、右手の小指側が左手の人差指側の上に来るように打ち下ろす。
		has haveの三人称単数現在形 両手を「S」の形にして掌を胸の方に向けて胸の両側につける。
		hate ...をひどく嫌う 両手を「き」の形にして指先を前方に向けて胸元から前方に出すと同時に手を「5」の形に開く。
		have ...をもっている 両手を「V」の形にして、掌を胸の方に向けて胸の両側につける。

		have ...をもっている 両手を「く」の形にして掌を胸の方に向けて胸の両側につける。
		he 彼は 右手を「あ」の形にして親指を額に当て、手を前方に倒すと同時に「D」の形にして、指先を前方、掌を左に向ける。 (himと同じ)
		head 頭 右手を「て」の形にして、頭上を2度軽くたたく。
		headache 頭痛 両手を「D」の形にして人差し指を向き合わせて額の両側をさし、手首を互い違いにひねる。
		hear 耳にする 右手を「V」の形にして親指を右の耳に当て、中指と人差し指を2度折る。 (listenと同じ)

		here ここで 両手を「5」の形にして掌を上に向け、腰の高さで外側に水平に回す。
		hers 彼女のもの 右手を「あ」の形にして親指を右の頬に当て、手を前方に出すと同時に「て」の形にして掌を前方に向け、2度押し出す。
		hi こんにちは 指文字で示す。
		high 高く 右手を「H」の形にして指先を前方に向け、腰の高さから肩の高さまで上げる。
		high school 高等学校 指文字「H-S」を示す。

		heavy 重い 両手を「て」の形にして掌を上にして指先を向かい合わせ、胸から腰の位置まで下ろす。
		hello こんにちは 右手を「て」の形にして額の右前から前方に出す。
		help 助ける 左手を「て」の形にして掌を上に向け、右手を「あ」の形にして小指側を左の掌の上に置き、両手を同時に上げる。
		her (所有格) 彼女の 右手を「あ」の形にして親指を右の頬に当て、手を前方に出すと同時に「て」の形にして掌を前方に向ける。
		her (目的格) 彼女に、彼女を 右手を「あ」の形にして親指を右の頬に当て、手を前方に出すと同時に「D」の形にして指先を前方に向ける。 (sheと同じ)

		hiking ハイキング 両手を「5」の形にして指先を上に向けて、左手の小指の前に右手の親指が来るように並べ、2度に分けて山なりに前に出す。
		him 彼に、彼を 右手を「あ」の形にして親指を額に当て、手を前方に倒すと同時に「D」の形にして指先を前方、掌を左に向ける。(heと同じ)。
		his 彼の 右手を「あ」の形にして親指を額に当て、手を前方に倒すと同時に「て」の形にして掌を前方に向ける。(「彼のもの」のときは、2度繰り返してもよい)
		history 歴史 右手を「H」の形にして指先を前方に向け、上下に2度動かす。
		hit ...に当たる 左手を「D」の形にして立て、右手を「S」の形にして掌を体のほうに向けて左手の人差し指につぶつける。

		hold ...を保持する、...を開く 右手を「5」の形にして指先を前方に向けて前に出し、顔の上方に引き寄せながら「S」の形に握る。
		hole 穴 左手を「C」の形にして指先を右に向け、右手を「D」の形にして人差指で左手の親指と人差指の間の空間をさして回す。
		holiday 休日 両手を「て」の形にして掌を向き合わせ、親指の先を両胸の上部に2度つける。
		home 家 右手をすぼめた「O」の形にして指先を口元に当て、次に右頬に当てる。
		homestay ホームステイ 右手をすぼめた「O」の形にして指先を口元に当て、次に右頬に当てる。次に両手を「Y」の形にして掌を下に向け、肩から腰の高さまで下ろす。

		host 主人 指文字で示す。
		hot 暑い 右手を「5」の形にして軽く曲げ、掌を内側にして口を覆い、手首をひねって掌を前方に向ける。
		hotel ホテル 左手を「D」の形にして立て、右手を「H」の形にして掌を体の方に向け、左手の人差指に掌をつけて指先を胸のほうに向ける。
		hour 1時間 左手を「5」の形にしての掌を右に向けて立て、右手を「D」の形にして、親指と人差指側を左の掌に当て、人差指を前に倒して一回転させ、小指側を左の掌につける。
		house 家 両手を「て」の形にして顔の前で向き合わせ、両手の中指の先をつけてから斜めに下げる。次に両手の指先を前方に向けて下に降ろす。

		homework 宿題 右手をすぼめた「O」の形にして指先を口元に当て、次に右頬に当てる。次に両手を「S」の形にして掌を下に向け、右の手首で左の手首をたたく。
		hope 希望 両手を「て」の形にして右手を頭、左手を頬の位置に向き合わせ、曲げて「く」の形にする。
		horizon 地平線 指文字で示す。
		horror 恐怖 両手を「き」の形にして肩の位置で指先を前方に向けて並べ、指をはじいて手を「5」の形に広げる。(terribleと同じ)
		hospital 病院 右手を「H」の形にして、左腕に縦横の順で十字を書く。

		housework 家事 両手を「て」の形にして顔の前で向き合わせ、両手の中指の先をつけてから斜めに下げ、両手の指先を前方に向けて下に降ろす。次に両手を「S」の形にして右の手首で左の手首を2度たたく。
		how どんなふうで 両手を「く」の形にして掌を下へ向けて指の背を合わせ、手首をひねって指先を上に向ける。
		hundred 100 (の) 右手を「C」の形にして掌を前方に向け、胸のほうへ引き寄せせる。
		hungry 空腹な 右手を「C」の形にして指先を喉元に当て、胸の下まで下ろす。
		hurt 痛む 両手を「D」の形にして掌を下に向けて人差指を胸の前で向き合わせ、手首を互い違いにひねる。(injureと同じ)

		husband 夫 両手を「5」の形にして右手の親指を額に当て、下ろして左手と握り合わせる。
		I わたしは 右手を「I」の形にして小指の先を上に向け、親指を胸の真ん中につける。
		idea 考え 右手を「I」の形にして甲を前方に向けて小指を額に当て、ひねって掌を前方に向ける。
		if もし...ならば 両手を「F」の形にして掌を下にして体の前向き合わせ、交互に上下に動かす。
		important 重要な 両手を「F」の形にして腹の前で指先を前方に向けて掌を向き合わせ、外側に弧を描きながら上げて、顔の前で両手の親指と人差し指側を合わせる。

		interested 興味をもった 両手を「5」の形にして掌を胸に向けて右手を上、左手を下にして指先を胸に当て、両手の中指と親指を閉じながら胸から引き離す。次に右手を「D」の形にして前方に出す。
		interesting おもしろい 両手を「5」の形にして掌を胸に向けて右手を上、左手を下にして指先を胸に当て、両手の中指と親指を閉じながら胸から引き離す。次に右手を「I」の形にして掌を下に向け、小指の先で「U」の字を描いて掌を前方に向ける。
		international 国際的な 両手を「I」の形にして左手の人差し指に右手の小指を乗せ、右手を前方から下方に回して再び左手の上に重ねる。
		internet インターネット 両手を「き」の形にして胸の前で指先を向き合わせ、手首を互い違いにひねる。
		into ...の中へ 両手を「て」の形にして掌を下に向けて左腕を体の前に横たえ、右手の指を左手の下から前方に出す。

		impress 感動させる 左手を「て」の形にして掌を右に向け、右手を「あ」の形にして甲を前方に向けて親指を左掌につけ、親指をひねって甲が体の方に向くようにする。
		in ... (の中) に 左手を「C」の形にして掌を右に向け、すばめた「O」の形にした右手の指先を左手の空間に上から差し入れる。
		industrial 産業の 左手を「D」の形にして掌を下に向けて腕を体の前に横たえる。右手を「I」の形にして、小指側を左手の手首、人差し指の順につける。次に両手を「5」の形にして掌を体の方に向け、4指の先を小指側から人差し指側へ順に組み合わせる。
		industrial arts and homemaking 技術・家庭 industrial+art+and+home+makeの順にそれぞれの手話を示す。
		injure ...を傷つける 両手を「D」の形にして掌を下に向けて人差し指を胸の前で向き合わせ、手首を互い違いにひねる。 (hurtと同じ)

		introduce ...を取り入れる 両手を「て」の形にして掌を上に向け、両手を広げて両脇から体の前に出し、両方の指先が触れるまで接近させる。
		invent ...を発明する 右手を「4」の形にして人差し指の先を額につけ、弧を描きながら2度に分けて上方に出す。
		is ...にある、...です 右手を「I」の形にして掌を左に向け、小指の先を口元に当てて前方に出す。
		it それは、それを 左手を「て」の形にして掌を上に向け、右手を「I」の形にして掌を下に向け、小指の先で左の掌をさす。
		its それの 左手を「て」の形にして掌を上に向け、右手を「I」の形にして小指の先で左の掌をさし、「S」の形に握って前に出す。

		jacket ジャケット 両手を「あ」の形にして親指を両肩につけて胸まで下ろす。
		January 1月 指文字「J-A-N」を示す。
		Japan 日本 両手を「L」の形にして両手の親指と人差指の先をつけ、左右に引き離しながら右手を少し上げて、指先を「も」の形に閉じる。
		Japanese 日本人 両手を「L」の形にして両手の親指と人差指の先をつけ、左右に引き離しながら右手を少し上げて、指先を「も」の形に閉じる。次に両手を「て」の形にして肩幅に向き合わせ、腰の位置まで平行に下ろす。
		Japanese 日本語 両手を「L」の形にして両手の親指と人差指の先をつけ、左右に引き離しながら右手を少し上げて、指先を「も」の形に閉じる。次に両手を「L」の形にして親指を付き合わせ、手首を小刻みにひねりながら両手を左右に離す。

		July 7月 指文字「J-U-L」を示す。
		jump とぶ 左手を「て」の形にして掌を上に向け、右手を「V」の形にして指先を下に向けて左の掌の上ではずませる。
		June 6月 指文字「J-U-N」を示す。
		junior 年下の 指文字で示す。
		junior high school 中学校 指文字「J-H-S」を示す。

		job 仕事 両手を「S」の形にして掌を下に向け、右の手首で左の手首を2度たたく。 (workと同じ)
		job 仕事 指文字を素早く示す。
		join ...に加わる 左手を「C」の形にして体の前に置き、右手を「H」の形にして上から下ろし、中指を左手の親指にかける。
		joke ジョーク 両手を「X」の形にして右手の小指側を左手の親指側の上に重ねてから前方に2度出す。
		juice ジュース 右手を「C」の形にして親指を口元に当てて飲む仕草をする。次に指文字「J」を示す。

		just ちょっと 右手を「D」の形にして掌を前方に向け、手首をひねって掌を顔に向ける。 (onlyと同じ)
		kangaroo カンガルー 両手を「く」の形にして指先を下に向け、弾ませながら2度に分けて山なりに前に出す。
		keep ...をもち続ける 両手を「K」の形にして中指を前方に向け、右手の小指側で左手の人差指側を2度たたく。
		kind 親切な 両手を「く」の形にして指先を軽く胸につけ、次に両手を曲げた「5」の形にして掌を上にして向き合わせ、指を屈伸しながら両側へ離す。
		kind 種類 両手を「K」の形にして、左手の人差指に右手の小指をのせて重ねてから、右手を前方に出し、左手の下をくぐらせて元の位置に重ねる。

		kitchen 台所 左手を「て」の形にして掌を上に向け、右手を「V」の形にして掌を下に向けて中指と人差指の腹側を左の掌に乗せ、返して背側に乗せる。
		know 知っている 右手を「て」の形にして、4指の指先を額に当てる。
		Korea 韓国 右手を「て」の形にして、4指の指先を額の右側に当て、右に離しながら「く」の形に曲げて、再び「て」の形に直して指先を頬に当てる。
		lake 湖 右手を「W」の形にして人差指を2度唇に当てる。次に両手を曲げた「L」の形にして、掌を下に向けて向き合わせる。
		land 着地する 右手を「5」の形にして中指と薬指を折り曲げ、掌を下に向けて右肩から左下へ下ろす。

		late 遅れた 右手を「て」の形にして指先を前方に向け、脳で後ろにふって指先を下に向ける。
		later あとで 左手を「て」の形にして掌を右に向けて立て、右手を「L」の形にして親指を左の掌につけて人差指を前方に倒す。
		laugh 笑う 右手を「L」の形にして掌を顔に向け、人差指を唇に当てて素早く上方に2度動かす。
		leaf 葉 左手を「D」の形にして指先を右に向け、右手を「5」の形をして指先を下に向け、手首を左手の人差指につけ、左右にぶらぶら動かす。
		learn 学ぶ 両手を「5」の形にして右手をややすぼめて指先を左手の掌に当て、上げながら「O」の形にして額の右側に指先をつける。

		language ことば 両手を「L」の形にして親指同士をつけ、手首を小刻みにひねりながら両手を左右に離す。
		large 大きい 両手を「L」の形にして親指を上に向けて向かい合わせ、左右に広げる。
		last この前の 右手を「て」の形にして甲を前方に向け、顔の前方から右肩に向かって後ろにはらう。 (ago, back, beforeと同じ)
		last 最後 両手を「I」の形にして掌を向かい合わせ、右手の小指を左手の小指の上に打ち下ろす。
		last 続く 両手を「Y」の形にして掌を下に向け、親指の指先を重ねて前に出す。

		leave 出発する 両手をすぼめた「5」の形にして胸の前で掌を下に向け、すぼめながら左肩まで斜めに引き上げる。
		left 左に 左手を「L」の形にして掌を前方へ向け、体の正面から左側へ持っていく。
		let's ...しよう 両手を「L」の形にして親指を上にして向き合わせ、人差指をはね上げる。次に右手で「S」を示す。
		letter 手紙 左手を「て」の形にして掌を上に向け、右手を「あ」の形にして、親指を口元に当ててから左手の掌につける。 (post, stampと同じ)
		library 図書館 右手を「L」の形にして、肩の位置で体に平行に円を描く。

		life 命 両手を「L」の形にして人差し指を向き合わせ、腰の位置から胸まで引き上げる。 (live、spendと同じ)
		light 明かり 右手を「5」の形にして親指と中指の先を合わせ、その指先を顎の下に2度つける。
		like ...を好む 右手を「5」の形にして親指と中指を少し曲げて小指側を下にして胸に当て、親指と中指を合わせながら前方に引く。
		like ...のように 右手を「Y」の形にして掌を下に向け、親指で胸をさして二度前方に出す。
		limit 制限 両手を「く」の形にして、右手が左手の上になるように顔の前で掌を向き合わせ、両手の指先を同時に前方に向ける。


		lizard トカゲ 指文字で示す。
		London ロンドン 右手を「D」の形にして頭の右側を指さし、指先をくるくる回す。
		long 長く 左腕を斜めに下げて体の前に出し、右手を「D」の形にして人差し指の先で、左の手首から肩まででなで上げる。
		look 見る 右手を「V」の形にして掌を顔に向け、指先を目の前に置いてから前方に出す。 (see、watchと同じ)
		lose ...を失う 両手をすぼめた「O」の形にして指先同士を合わせ、離しながら下に向けて掌を開く。

		line 路線 両手を「I」の形にして掌を体に向けて小指の先をつき合わせ、左右に引き離す。
		Lisa リサ (女性名) 指文字で示す。
		listen 聞く 右手を「V」の形にして親指を右の耳に当て、中指と人差し指を2度折る。 (hearと同じ)
		little 小さい 右手を「も」の形にして掌を上に向け、親指と人差し指を軽くはじく。
		live 住んでいる 両手を「L」の形にして人差し指を向き合わせ、腰の位置から胸まで引き上げる。 (life、spendと同じ)

		lot たくさん 両手をすぼめた「5」の形にして掌を向き合わせ、左右に山なりに離す。 (muchと同じ)
		loud (声・音などが)大きい 右手を曲げた「5」の形にして指先で口元を覆い、掌を上に向けて素早く前方に出す。
		love 愛 両手を「S」の形にして掌を体の方に向け、胸の前で腕を交差して拳を胸につける。 (dearと同じ)
		low 最低気温、低い 右手を「L」の形にして掌を下に向け、肩の位置から腰の位置まで下ろす。
		luck 運 右手を「5」の形にして掌を顔に向け、中指をやや倒して口元につけ、手首をひねって掌を左に向ける。

		lucky 幸運な 右手を「5」の形にして掌を顔に向け、中指をやや倒して口元に付け、手首をひねって掌を前方に向ける。
		lullaby 子守歌 両手を「て」の形にして左腕を体の前に横たえる。右手の小指側で左腕の上を前後にゆっくりとはらう。次に右手を曲げた「5」の形にして顔を覆い、手をすぼませながら顎のあたりまで下ろす。
		lunch 昼食 右手を「L」の形にして親指を2度口元に当てる。
		lunchtime 昼食時間 右手を「L」の形にして親指を2度口元に当てる。次に「X」の形にして人差指で左手の手首をさす。
		make ...をつくる 両手を「S」の形にして向き合わせ、左手の親指側に右手の小指側をのせ、両手首を内側にひねる。

		market 市場 両手をすぼめた「O」の形にして指先を下に向け、手首をひねって指先を前に2度突き出す。 (sell, shop, storeと同じ)
		math 数学 両手を「M」の形にして指先を向き合わせ、右手の薬指を左手の人差指の上に重ね、内側に2度すりあわせる。
		may ...してもよい 両手を「S」の形にして掌を下向きにし、肩から腰の高さまで平行に振り下ろす。 (canと同じ)
		May 5月 指文字で示す。
		maybe 多分 両手を「て」の形にして掌を上、指先を前方に向け、交互に上下させる。

		man 男性 右手を「5」の形にして親指を額に当て、次に親指を胸に当てる。
		many 多くの 両手を「S」の形にして掌を上に向け、胸元でパッと2度開く。
		map 地図 指文字で示す。
		March 3月 指文字「M-A-R」を示す。
		Mark マーク (男性名) 指文字で示す。

		me わたしに、わたしを 右手を「D」の形にして人差指で胸を指さす。
		mean ...を意味する 左手を「て」の形にして掌を右に向け、右手を「V」の形にして中指の先が指側、人差指の先が掌側につくよう左手の掌につけ、一度離して指先の位置を逆につける。 (purposeと同じ)
		medicine くすり 左手を「て」の形にして掌を上に向け、右手を「て」の形にして中指を少し曲げて指先で左手の掌の上をこする。
		medium 中間の 指文字で示す
		meet ...に会う 両手を「D」の形にして向き合わせ、4指の先を合わせる。

		meeting ミーティング 両手を「て」の形にして親指をつけて向き合わせ、4指を2度つけ合わせる。
		member メンバー 右手を「M」の形にして指先で左胸に触れ、離して右胸に触れる。
		merry 楽しい 両手を「て」の形にして掌を胸に当て、手首を軸にして両手を同時に下から上にはね上げる。 (glad、happyと同じ)
		message 伝言 両手を「5」の形にして左の掌が下、右の掌が前方を向くように左右の親指と人差し指を交差させ、左右に引くと同時に「F」の形にする。次に逆向きに交差させて同様に引く。
		meter メートル 左手を「D」の形にして人差し指の先を上に向けて立て、右手を「M」の形にして薬指側で左の人差し指の背を上下にこする。

		minute ちよつどの間 左手を「て」の形にして掌を右に向けて立て、右手を「D」の形にして人差し指と親指側を左の掌にあて、人差し指を少し前に倒す。
		mist 霧 両手を曲げた「5」の形にして上下に向き合わせ、互い違いに大きく回す。
		mist もや 指文字で示す。
		mom おかあさん 右手を「て」の形にして親指を口元にあてる。 (mommy、motherと同じ)
		mommy おかあちゃん 右手を「て」の形にして親指を口元にあてる。 (mom、motherと同じ)

		milk 牛乳 右手を「S」の形にして小指側を下にして胸の前で指を閉閉し、しぼる仕草をする。
		million 100万の 左手を「て」の形にして掌を上に向け、右手を「く」の形にして指先で左の掌を2度たたく。
		mind 心、知性 右手を「D」の形にして人差し指の先で頭をさす。
		mine わたしのもの 右手を「て」の形にして掌で2度胸をたたく。
		minus ～を引いて 左手を「て」の形にして掌を前方に向けて立て、右手を「D」の形にして掌を下に向け、左の掌の中央に人差し指を水平に当てる。

		Monday 月曜日 右手を「M」の形にして掌を顔のほうに向け、小さく回転させる。
		money 金 右手をすばめた「0」の形にして、指先を上に向けてこすり合わせる。
		monkey サル 両手をやや曲げた「5」の形にして両脇で掌を上に向け、体を掻き上げるしぐさをす。
		monster 怪物 両手を「5」を曲げた形にして掌を前方に向け、襲いかかる仕草をするように前方に山なりに出す。
		month 月 両手を「D」の形にして左掌を前方に向けて立て、右手の人差し指の背で左手の人差し指の背を上から下にこすり下ろす。

		moon 月 右手を「し」の形にして人差し指と親指の先を軽く曲げ、右の目元に置いてから頭上へ上げ、顔を上げて右手を見る。
		more これ以上 両手をすぼめた「O」の形にして向かい合わせ、指先をつける。
		morning 朝 両手を「て」の形にして左の掌を下に向けて腕を体の前に横たえ、右の肘を左手の掌の下に当てて掌を上に向けて前方に差し出し、肘を軸にして水平の位置から斜めまで起こす。
		most 最も 両手を「あ」の形にして腹の前で親指を上にして接近して向き合わせ、右手を肩まで素早く上げる。
		mother 母 右手を「て」の形にして親指を口元にあてる。 (mom, mommyと同じ)

		moving 感動させる 両手を「O」の形にして腰の位置で掌を上に向け、手を「5」の形に広げて掌を肩の方に向ける。
		Mr. (男性について) …さん 指文字「M-R」を示す。
		Mrs. (結婚している女性について) …さん 指文字「M-R-S」を示す。
		Ms. (女性について) …さん 指文字「M-S」を示す。
		Mt. 山 指文字「M-T」を示す。

		motto モットー 右手を「D」の形にして人差し指で口を指して小さな輪を描き、次に message の手話をす。次に両手を曲げた「V」の形にして左右の肩の位置で掌を前方に向け、手首をひねって掌を向き合わせる。
		mountain 山 両手を「S」の形にして掌を下にして上下に打ち合わせる。次に両手を曲げた「5」の形に開いて上方に出す。
		mouth 口 右手を「D」の形にして人差し指で口を指して小さな輪を描く。
		move 動く、移動する 両手をすぼめた「O」の形にして指先を下に向け、左から右へ山なりに移動させる。
		movie 映画 左手を「て」の形にして掌を下にして体の前に横たえ、右手を「5」の形にして掌を前に向けて手首を左手の人差し指につけて立て、手首を軸にして掌を左右に小刻みにゆらす。

		much たくさん 両手をすぼめた「5」の形にして掌を向き合わせ、左右に山なりに離す。 (lotと同じ)
		music 音楽 両手を「て」の形にして左腕を体の前に横たえる。右手の小指側で左腕の上を前後にゆくりとはらう。 (concertと同じ)
		Muslim イスラム教の 両手を「て」の形にして掌を前方に向けて頭上から腰の位置まで下ろし、掌を下に向ける。頭も少し前傾させる。
		must …しなければならぬ 右手を「X」の形にして掌を前方に向け、強く打ち下ろして掌を下に向ける。
		my わたしの 右手を「て」の形にして掌を胸に当てる。

		name 名前 両手を「H」の形にして、左手の人差指に右手の中指を直角に置き、2度軽くたたく。
		natural 自然な 左手を「ほ」の形にして掌を下に向け、右手を「H」の形にして指を軽く曲げ、左手の上方で水平に小さく輪を描いてから左手の甲に人差指と中指の先をつける。 (nature と同じ)
		nature 自然 左手を「ほ」の形にして掌を下に向け、右手を「H」の形にして指を軽く曲げ、左手の上方で水平に小さく輪を描いてから左手の甲に人差指と中指の先をつける。 (natural と同じ)
		near ……の近くに 両手を「く」の形にして親指を上に向けて左手を外側、右手を内側に体の前に並べ、右手を前方に出して甲を左手の掌に近づける。
		need ……が必要である 右手を「X」の形にして掌を前方に向け、強く2度打ち下ろす。 (should と同じ)

		nice 良い 両手を「て」の形にして左の掌を上、右を下に向け、両手を直角に合わせて右の掌で左の掌を手首から指先に向かってなでる。
		night 夜 両手を「ほ」の形にして左手の掌を下に向け、右手の掌を前方に向け、手首を左手の甲に乗せて掌を下に向ける。
		nine 9 (つの) 右手をややすぼめた「5」の形にして掌を前方に向け、親指と人差指の先を合わせる。
		nineteen 19 (の) 右手を「あ」の形にして甲を前方に向け、手首をひねって掌を前方に向けて「9」の形にする。
		ninety 90 (の) 右手を「9」の形にして掌を前方に向け、5指の先を合わせて「0」の形にする。

		never けっして……ではない 右手を「て」の形にして指先を前方、掌を下に向け、顔の左から右に動かし、掌を左に向けて大きな「S」字を描いて腰まで下ろす。
		new 新しい 両手を「て」の形にして掌を上に向け、指先を向かい合わせて、左手の掌の上を右手の甲で指先からなでる。
		news ニュース 指文字で示す。
		New York ニューヨーク 左の掌を上に向けて前方に出し、右手を「Y」の形にして掌を下に向け、左手首に親指、指先に小指が来るように乗せて、指先の方向に2度こする。
		next 次の 両手を「く」の形にして親指を上に向けて右手を外側、左手を内側に体の前に並べ、右手を山なりに前方に出す。

		ninth 9番目 (の) 右手を「9」の形にして掌を前方に向け、手首をひねって顔の方へ向ける。
		no いいえ 右手の掌を前方に向け、親指、人差指、中指を伸ばし、その3本の指先を素早く2度合わせる。
		No. ……番 両手をすぼめた「0」の形にして向き合わせ、両手の指先を直角につけ、一度離して逆向きに直角につけ合わせる。 (number と同じ)
		noon 正午 両手を「て」の形にして左の掌を下にして腕を体の前に横たえ、右手の肘を左手の指先の上に載せて掌を左に向けて腕を垂直に立てる。
		north 北 指文字「N」を胸から顔の位置まで引き上げる。

		not ...ではない 右手を「あ」の形にして親指をあごの下に当ててから前方へ押し出す。
		notebook ノート 両手を「て」の形にして掌を合わせ、小指側をつけたまま掌を開く。次に右手をペンを握る形にして左手の掌に文字を書く仕草をする。
		nothing 何も...ない 両手を「O」の形にして小指側を前に向けて肩幅に出し、細かく左右に振る。
		notice 気がつく 右手を「X」の形にして指先を頭に当て、左の掌を上に向けて右手の人差指の先で左の掌の上をさす。
		novel 小説 指文字で示す。

		October 10月 指文字「O-C-T」を示す。
		of ...の 指文字を素早く示す。
		off 切れて 指文字を素早く示す。
		off はずれて 両手を「て」の形にして掌を下に向け、左腕を体の前に横たえて右手の掌を左の甲に置いて上へ離す。
		office 事務所 両手を「O」の形にして小指側を下にして右手を前方、左手を胸側に横たえる。次に親指側を向き合わせて左右の腕を平行に並べる。

		November 11月 指文字「N-O-V」を示す。
		now 今 両手を「Y」の形にして掌を上向きにし、肩から腰の位置まで下ろす。
		nuclear 核の 指文字で示す。
		number 番号 両手をすばめた「O」の形にして向き合わせ、両手の指先を直角につけ、一度離して逆向きに直角につけ合わせる。(No.と同じ)
		o'clock ...時 右手を「X」の形にして人差指で左の手首を2度さす。

		often よく 左手を「て」の形にして掌を上に向け、右手を「く」の形にして指先で左手の掌を2度たたく。
		oh おお 指文字で示す。
		OK よろしい 指文字で示す。
		old 古い 右手を「O」の形にして親指側を顎にあてがってから「S」字を描いて腰の位置まで下ろす。(elderlyと同じ)
		on ...の上に 両手を「て」の形にして掌を下に向け、左手の甲の上に右手の指を置く。



		one 一つ 右手を「D」の形にして甲側を前方に向ける。 (番号を示すときは掌を前方に向けることがある。)
		onion タマネギ 右手を「S」の形にして人差指の第二関節を出し、そこをこめかみに当ててひねる。
		only ...だけ 右手を「D」の形にして掌を前方に向け、手首をひねって掌を顔に向ける。 (justと同じ)
		open あいている 両手を「B」の形にして掌を前方に向けて並べ、掌を体の方に向けて左右に開く。
		opinion 意見 右手を「O」の形にして親指側を右の額に向け、小さく上下させる。

		our わたしたちの 右手を「て」の形にして指先を上に向け、親指側で右の胸に触れてから弧を描いて小指側で左胸に触れる。
		ours わたしたちのもの 右手を「て」の形にして指先を上に向け、親指側で右の胸に触れてから弧を描いて小指側で左胸に触れる動作を2度繰り返す。
		out 外出して 左手を「C」の形にして掌を右に向け、右手をすぼめた「5」の形にして指先を下にして「C」の空間に入れ、上へ引き抜きながらすぼめた「O」の形にする。
		over おこう 両手を「て」の形にして左の掌を下に向けて腕を体の前に横たえ、右の指先を前方、掌を左に向けて、小指側で左の甲の人差指側から小指側をこすって越す。 (across, after, crossと同じ)
		own 自分自身の 指文字で示す。

		or ...かまたは... 左手を「L」の形にして掌を体の方に向け、右手を「D」の形にして人差指で左手の親指と人差指を順にさす。
		orange juice オレンジジュース 右手を「C」の形にして口もとで2度握ってしぼる仕草を表す。次に指文字「J」を示す。
		order 注文する 右手を「D」の形にして掌を前方に向けて人差指の先を口元に当て、斜めに倒して掌を下に向ける。
		organ オルガン 指文字を示す。次に、両手を指を曲げた「5」の形にし、指を動かしてオルガンを弾く仕草をする。
		other 他の人たち、ほかの 右手を「あ」の形にして掌を下に向け、親指が上に向くように素早く手首をひねる。 (another, elseと同じ)

		pain 痛み 両手を「D」の形にして人差指を胸の前で向き合わせ、交互にひねる。
		paper 紙 両手を「て」の形にして左の掌は上、右の掌は下に向けて直角に重ね、掌をこするようにして2度たたく。
		pardon 何とおっしゃいましたか。 左手を「て」の形にして掌を上に向け、右手を「ほ」の形にして4指で左の指を指先に向かって2度なでる。 (excuseと同じ)
		parent 親 右手を「P」の形にして中指で右頬をさし、次に額をさす。 (手を「5」の形にして親指でさしてもよい。)
		park 公園 指文字を示す。次に右手を「5」の形にして掌を下に向け、右の腰の位置で水平に円を描く。

		park 公園、遊び場 両手を「Y」の形にして向き合わせ、手首を2度ひねる。次に右手を「3」の形にして掌を下に向け、腰の高さで水平に円を描く。
		parking 駐車 左手を掌を上に向けて前方に出し、右手を「3」の形にして小指側で左の掌の上を2度たたく。次に右手を「5」の形にして掌を下に向け腰の高さで水平に円を描く。
		part 一部 両手を「て」の形にして左の掌を上、指先を前方に向け、右手の小指側で左の掌を人差指側から小指側になる。 (piece、someと同じ)
		party パーティー 両手を「P」の形にして人差指を前方に向け、平行に左右に振る。
		pass ...を手渡す 左手を「て」の形にして掌を上、指先を前方に向け、右手を「も」の形にして左の掌の上に甲を置き、さっと前を出す。

		pencil えんぴつ 左手を「て」の形にして掌を上に向け、右手をペンを持つ形にして指先を口元につけてから、書く仕草をする。
		pencil case ふで入れ pencilの手話を示す。次に両手を「L」の形にして親指と人差指同士を向き合わせ、左右に引いて指先を閉じる。
		penguin ペンギン 両手を「て」の形にして掌を下に向けて腕を下に伸ばし、両腕を体側で開いたり閉じたりする。
		people 人々 両手を「P」の形にして中指を前方に向け、前方に向けて交互に回転させる。
		perfect 完全な 両手を「P」の形にして向き合わせ、中指で小さく輪を描いてから中指同士をつき合わせる。

		passport パスポート 左手を「て」の形にして掌を上、指先を前方に向け、左手を「S」の形にして小指側を左の掌にドンと乗せる。
		P.E. 保健体育 指文字「P-E」で示す。
		peace 平和 両手を「て」の形にして胸の前で握り合わせ、腕を下に開きながら「て」の形にして掌を下に向ける。 (peacefulと同じ)
		peaceful 平和な 両手を「て」の形にして胸の前で握り合わせ、腕を下に開きながら「て」の形にして掌を下に向ける。 (peaceと同じ)
		pen ペン 左手を「て」の形にして掌を上に向け、右手をペンを持つ形にして、書く仕草をする。

		performance 演技 両手を「あ」の形にして親指を上に向けて向き合わせ、交互に上下に動かす。
		person 人 両手を「P」の形にして中指を前方に向け、肩幅から腰の位置まで平行に下ろす。
		pet ベット 両手を「ほ」の形にして指先を前方、掌を下に向け、右手の指先を曲げながら左の甲を手首のほうへ2度なでる。
		phone 電話 右手を「Y」の形にして親指の先を耳、小指の先を口元に当て、やや前を出す。 (call、telephoneと同じ)
		phonecard テレホンカード 右手を「Y」の形にして親指の先を耳、小指の先を口元に当てる。次に両手を指を曲げた「し」の形にして、親指と人差指同士を向き合わせる。

		pianisit ピアニスト 両手を「5」の形にして掌を下に向け、指を動かしてピアノを弾く仕草をする。次に両手を「て」の形にして掌を向き合わせ、肩幅から腰の位置まで平行に下ろす。
		piano ピアノ 両手を「5」の形にして掌を下に向け、指を動かしてピアノを弾く仕草をする。
		picture 写真 左手を「て」の形にして掌を右に向けて立て、右手を「C」の形にして親指と人差し指側を右目の側に当ててから下ろして左の掌に当てる。
		piece 一片 両手を「て」の形にして左の掌を上、指先を前方に向け、右手の小指側で左の掌を人差し指側から小指側になる。 (part、someと同じ)
		pilot パイロット 右手を「5」の形にして中指と薬指を折り曲げ、掌を下に向けて右脇から前方に出す。次に両手を「S」の形にして掌を体のほうに向け、車のハンドルを動かすように、交互に上下させる。

		player 選手 両手を「Y」の形にして掌を向き合わせ、手首を外側に2度ひねる。次に両手を「て」の形にして掌を向き合わせて肩の高さに置き、両脇で平行に腰の位置まで下ろす。
		please お願いします 右手を「て」の形にして掌を胸に当て、円を描く。
		plenty たくさん 左手を「S」の形にして小指側を下に向け、右手を「5」の形にして掌で左手の親指をたいてから左手を越して前方に出し、指先を下に向ける。
		plus ...を加えて 両手を「D」の形にして左手は掌を前方に向けて立て、右手は掌を下に向けて人差し指を左の人差し指の中央に水平に当てる。
		p.m. 午後 指文字「P-M」を示す。

		place 場所 両手を「P」の形にして掌を両手の中指を水平にして指先をつけ、前方から手前に大きく水平に一つの円を描き、中指の先を再び合わせる。
		plan 計画 両手を「て」の形にして指先を前方に向けて向かい合わせ、腰の高さで2度弾ませて右方向に平行移動する。
		plane 飛行機 右手を「5」の形にして中指と薬指を折り曲げ、掌を下に向けて右脇から前方に出す。 (flightと同じ)
		planet 惑星 指文字で示す。
		play ...をする、遊ぶ 両手を「Y」の形にして掌を向き合わせ、手首を外側に2度ひねる。

		poem 詩 左手を「て」の形にして掌を上に向け、右手を「P」の形にして中指で左の肘から手首の上をおおくように前後にゆらす。
		point 指さす 両手を「D」の形にして左の人差し指を立て、右手の人差し指で左手の人差し指の先をさす。
		police officer 警察官 右手を「C」の形にして親指と人差し指側を左の胸に当てる。次に「あ」の形にして親指を立て、顔の位置まで上げる。
		pollution 公害 右手を「5」の形にして掌を下、指先を左に向け、甲を顎に当てて、5指を小刻みに振るわせる。
		poor 貧しい 左手を「S」の形にして掌を顔に向けて腕を立て、右手を曲げた「5」の形にして左手の肘をつかみ、下ろして指先を合わせる動作を2度繰り返す。

		pop ポップス 指文字で示す。
		popular 人気のある 左手を「D」の形にして人差し指の先を上に向けて立て、右手を「5」の形にして掌を下に向け、左の人差し指を上から2度たたく。
		post 郵便 左手を「て」の形にして掌を上に向け、右手を「あ」の形にして親指を口元に当ててから左手の掌につける。 (letter, stampと同じ)
		practice ...を練習する 左手を「D」の形にして人差し指を右に向け、右手を「あ」の形にして握った4指で左の人差し指を数回こする。
		pray 祈る 両手を「て」の形にして合わせて立て、2度手前に引く。

		priority seat 優先席 priorityを手話で示す。次に両手を「H」の曲げた形にして掌を下に向け、左の人差し指と中指に右の人差し指と中指を2度乗せる。
		problem 問題 両手を指先を曲げた「V」の形にして人差し指側を上にして掌を向き合わせ、左右の中指と人差し指の第一関節を近づけて交互に上下に動かす。 (difficultと同じ)
		prove ...を証明する 両手を「て」の形にして掌を上に向け、右手の指を口元に当ててから腰の位置で甲を左手の掌の上に置く。
		pump 水をポンプでくみ出す 指文字で示す。
		pump 水をポンプでくみ出す 両手を「S」の形にして小指側を下にし、右手を上下させてポンプを押し草草をする。次に右手を「W」の形にして掌を左に向け、人差し指側で口元をたたく。

		present 贈り物 両手を「X」の形にして掌を向き合わせて立て、前方に倒す。
		pretty きれいな 右手を「5」の形にして掌を顔に向け、顔を覆うように円を描きながら手をすぼめ、顎のところで指先をつける。 (beautifulと同じ)
		price 代価 左手を「て」の形にして掌を右に向け、右手を「X」の形にして人差し指の第一関節で左の掌をさっとこすり下ろす。 (fareと同じ)
		priest 神父 右手を「G」の形にして人差し指が上、親指が下になるように指先を首の右側に当て、そのまま首の中央まで持ってくる。
		priority 優先 左手を「5」の形にして掌を右に向け、右手を「P」の形にして中指で左手の親指から薬指の先を順にさす。

		puppet あやつり人形 両手を「5」の形にして掌を下に向け、中指を曲げて両手を交互に上下させる。
		purple 紫色の 指文字「P」を示し、上下に動かす。2度目は少し右に離す。
		purpose 目的 左手を「て」の形にして掌を右に向け、右手を「V」の形にして中指の先が指側、人差し指の先が掌側につくよう左手の掌につけ、一度離して指先の位置を逆につける。(meanと同じ)
		put ...を置く 両手をすぼめた「P」の形にして指先を下に向け、前方に山なりに出す。
		question 質問 右手を「D」の形にして掌を前方に向け、人差し指を曲げながら「？」を描き、最後は指を伸ばして前方に突き出す。 (askと同じ)

		quick 速い 両手を「L」の形にして人差指の先を前方に向けて掌を向き合わせ、人差指を曲げながら手を素早く前に引く。 (fastと同じ)
		quickly 速く 両手を「L」の形にして人差指の先を前方に向けて掌を向き合わせ、人差指を曲げながら手を素早く前に引く。次に右手を「5」の形にして中指と薬指を折り曲げて掌を前方に向け、「S」字を描きながら下ろす。
		quiet 静かな 両手を「て」の形にして掌を向き合わせて口元で交差させ、両手を下向きにしながら左右に降ろす。
		quietly 静かに 両手を「て」の形にして掌を向き合わせて口元で交差させ、両手を下向きにしながら左右に降ろす。次に右手を「5」の形にして中指と薬指を折り曲げて掌を前方に向け、「S」字を描きながら下ろす。
		rain 雨が降る 両手を「5」の形にして掌を前方、指先を下に向けて、両手を小刻みに上下させる。

		reality 現実 右手を「D」の形にして人差指を口元に当て、山なりに前に出す。
		really とても 右手を「D」の形にして人差指を口元に当て、山なりに前に出す。次に右手を「5」の形にして中指と薬指を折り曲げて掌を前方に向け、「S」字を描きながら下ろす。
		reason 理由 右手を「R」の形にして掌を顔の方に向け、指先を頭の右側に置いて小さく輪を描く。
		recently 最近 右手を「X」の形にして甲を前に向け、小指側を頬につけて人差指を2度曲げる。
		recycling リサイクル 指文字で示す。

		rainbow 虹 右手を「5」の形にして掌を体の方に向け、左肩の位置から右へ大きく弧を描く。
		rainy 雨降りの 両手を「5」の形にして掌を前方、指先を下に向けて、両手を小刻みに上下させる。次に右手を「Y」の形にして掌を前方に向け、前に出す。
		raise ...を上げる 両手を「て」の形にして掌を上に向け、腰から頭上まで上げる。
		read ...を読む 左手を「て」の形にして掌を上に向ける。右手を「V」の形にして、人差指と中指の先を左の掌の人差指側から小指まで2度上下させる。
		real 本当の 右手を「D」の形にして人差指を口元に当て、指先を少し前に倒す。

		red 赤い 右手を「D」の形にして甲を前に向けて人差指の先を口に当て、指を2度上下させる。
		remember ...を思い出す 両手を「あ」の形にして、右手の親指を額の右側に当ててから下に降ろし、左手の親指の先に右の親指の先を重ねる。
		report レポート 両手を「R」の形にして掌を前方に向けて人差指の先を口元に当て、前方に倒して掌を下に向ける。
		rest 休む 両手を「て」の形にして掌を内側にして交差させ、両肩に置く。
		restaurant レストラン 右手を「R」の形にして指先で右の口の端をなで下ろし、次いで左端もなで下ろす。

		result 結果 左手を「て」の形にして掌を胸、指先を右に向け、右手を「R」の形にして中指と人差指の先で左手の親指側の上を指先に向かってなで、小指側に向かって直角に下ろす。
		return 戻る 両手を「R」の形にして掌を上に向け、腕を前方に伸ばす。肘を軸にして腕を手前に倒しながら人差指の先を合わせる。
		rice 米 指文字で示す。
		ride …に乗る 左手を「て」の形にして掌を右に向け、右手を「H」の形にして中指と人差指を左手の親指にかけ、前方に出す。
		right 正しい 両手を「D」の形にして向き合わせ、右手の小指側で左手の人差指側を上から打つ。

		rock ロック 指文字で示す。次に左手を曲げた「5」の形にしてギターを持つように甲を前方に向けて左肩の上方に置き、右手を軽く握ってギターの弦をはじく仕草をする。
		role-playing game ロールプレイングゲーム roleを指文字で示す。次に両手を「Y」の形にして掌を向き合わせ、手首を外側に2度ひねる。両手を「S」の形にして、親指を上にして第二関節同士を2度つきあわせる。
		roof 屋根 両手を「B」の形にして掌を向き合わせ、3指の先をつき合わせてから斜め下に向けて離す。
		room 部屋 両手を「R」の形にして小指側を下にして指先を左右に向け、右手を前方、左手を胸側に横たえる。次に指先を前方に向けて掌を向き合わせて平行に並べる。
		round 丸い 右手を「D」の形にして指先を前に向け、垂直に輪を描く。

		right 右に 右手を「R」の形にして掌を前方に向け、体の正面から右へ持っていく。
		right 権利 両手を「て」の形にして左の掌を上、指先を前方に向け、右の掌を左、指先を前方に向けて、小指側で左の掌の上を指先に向かって2度こすり、指先を上に向ける。
		rise のぼる 左の掌を下に向けて腕を体の前に横たえ、右手を「L」の指先を曲げた形にして、左腕の前方から肘を軸にして下から上に弧を描いて上げる。
		river 川 右手を「W」の形にして人差指を口元につける。次に両手を「5」の形にして掌を下に向け、山なりに2度に分けて前を出す。
		road 道 両手を「て」の形にして指先を前に向けて腰の位置に平行に並べ、うねらせながら前方に出す。 (streetと同じ)

		ruler 定規 両手を「L」の形にして掌を前方に向けて親指と人差指同士をつけ、左右に引き離して指先を閉じる。次に両手を「Y」の形にして掌を前方に向け、親指同士を合わせて小指側を小刻みにゆらす。
		run 走る 両手を「L」の形にして右手の人差指を左手の親指にかけ、人差指を屈伸しながら両手を前に出す。
		sad 悲しい 両手を「5」の形にして掌で顔を覆い、両手を胸まで下ろす。
		salad サラダ 両手を指を曲げた「5」の形にして指先を向き合わせて掌を上に向け、外から内にする上げる動作を2度する。
		salt 塩 両手を「V」の形にして掌を下に向け、右の人差指と中指の先を小刻みにふるわせて左の人差指と中指の上を軽くたたく。

		same 同じ 両手を「D」の形にして掌を下に向け、人差指の先を前方に向け、左右から合わせる。 (also と同じ)
		same 同じ 右手を「Y」の形にして掌を下に向け、親指で胸をさして前後に動かす。
		Saturday 土曜日 右手を「S」の形にして掌を体の方に向け、水平に小さく回す。
		save ...を救う 左手を「S」の形にして小指側を下に向け、右手を「V」の形にして中指と人差指で左手の小指側を下からたたく。
		say ...と言う 右手を「D」の形にして人差指を口元に当て、指先を前に出す。

		sea 海 両手を「5」の形にして掌を下に向け、首の位置から大きく山なりに2度に分けて前に出す。
		season 季節 指文字で示す。
		seat 席 両手を「H」の指を曲げた形にして掌を下に向け、左の人差指と中指の上に右の人差指と中指を2度乗せる。 (chair と同じ)
		second 2番目 (の) 右手を「V」の形にして掌を前に向け、手首をひねって顔に向ける。
		see ...が見える 右手を「V」の形にして掌を顔に向け、指先を目の前に置いてから前方に出す。 (look、watch と同じ)

		school 学校 両手を「て」の形にして左の掌を上向き、右を下向きにして重ねて2度たたく。
		School Festival 文化祭 両手を「て」の形にして左の掌を上向き、右を下向きにして重ねて2度たたく。次に両手を「S」の形にして人差指の第二関節を少し出し、頭上で水平に小さく回す。
		science 理科 両手を「あ」の形にして掌を下に向けて親指を向き合わせ、交互に縦に円を描く。
		science fiction 空想科学小説 両手を「あ」の形にして掌を下に向け親指を向き合わせ、交互に縦に円を描く。次に右手を「5」の形にして掌を耳の方へ向け、頭を越して前に振り出す。
		scientist 科学者 両手を「あ」の形にして掌を下に向け親指を向き合わせ、交互に縦に円を描く。次に両手を「て」の形にして肩幅に向き合わせ、腰の位置まで平行に下ろす。

		sell ...を売る 両手をすぼめた「O」の形にして指先を下に向け、手首をひねって指先を前に2度突き出す。 (market、shop、store と同じ)
		send ...を送信する 左手を「て」の形にして掌を下に向けて体の前に横たえ、右手を「O」の形にしてさっと開きながら指先を前に向けて、左手の甲を越えて前に出す。
		September 9月 指文字「S-P-T」を示す。
		service サービス 両手を「て」の形にして掌を上、指先を前方に向け、交互に前後に動かす。
		seven 7つ (の) 右手を「5」の形にして親指と薬指の先を合わせ、掌を前方に向ける。

		seventeen 17 (の) 右手を「あ」の形にして掌を顔に向け、手首をひねって掌を前方に向けると同時に親指と薬指の先を合わせ、他の指は開いて離す。
		seventh 7 番目 (の) 右手を「5」の形にして親指と薬指の先を合わせて掌を前方に向け、手首をひねって顔の方に向ける。
		seventy 70 (の) 右手を「5」の形にして親指と薬指の先を合わせて掌を前方に向け、次に他の指先も合わせて「0」の形にする。
		shade 陰 右手を「D」の形にして人差し指の先で額を左から右になる。次に両手を「あ」の形にして掌を前方に向け、親指で人の頭と肩の曲線を描くようにして下ろす。
		shake シェイク 両手をすぼめた「5」の形にして肩先で筒状のものを持つように並べ、同時に縦にふる。

		shoe 靴 両手を「S」の形にして掌を下に向け、左右から親指側を2度合わせる。
		shop 店 両手をすぼめた「O」の形にして指先を下向きにし、手首をひねって指先を前に2度突き出す。 (market, sell, storeと同じ)
		shopping 買い物 左手を「て」の形にして掌を上に向け、右手をすぼめた「O」の形にして第一関節を左掌に置いてさっと前に出す。方向を変えてこの動作を2、3度する。
		shopping center ショッピングセンター shopの手話をする。次に両手を「て」の形にして両脇で指先を前方にして向き合わせ、肩の位置まで平行に引き上げてから掌を下に向け、首の前で人差し指側を合わせる。
		short 短い 両手を「H」の形にして向き合わせ、左手の人差し指の上に右手の中指を直角にのせ、右手をさっと前方に出す。

		shall ~しよう 右手を「S」の形にして掌を右耳に向け、斜めに出しながら「L」の形にする。
		shame 残念なこと 右手を「く」の形にして甲で右の頬をなで上げる。
		share ...を分かち合う 両手を「て」の形にして左の掌を右に向け、右の小指側で左手の人差し指と親指の間の空間をおおぐように右の手首をひねる。
		she 彼女は 右手を「あ」の形にして親指を右の頬に当て、手を前に出すと同時に「D」の形にして指先を前方に向ける。 (目的格の her と同じ)
		shine かがやく 両手を「5」の形にして掌を下に向け、右手の中指をやや曲げて左の甲にさっと触れて上へ大きく離す。

		should ...すべきである 右手を「X」の形にして掌を前方に向け、2度打ち下ろして掌を下に向ける。 (needと同じ)
		shout ...と叫ぶ 両手を曲げた「5」の形にして掌を上に向け、口元から前方に出す。
		show ...を見せる 左手を「て」の形にして掌を前方に向けて立て、右手を「D」の形にして人差し指を左手の掌にあてがって、両手を前方に押し出す。 (displayと同じ)
		shrine 神社 指文字で示す。
		sick 病気の 両手を「5」の形にして中指を曲げ、右手の中指は額に、左手の中指は胃のあたりに当てる。

		sightseeing 観光 両手を「V」の形にして指先を前方に向け、両目の位置で視線を動かすように上下左右に揺らす。
		sign 標識 左手を「て」の形にして掌を前方に向けて立て、右手を「S」の形にして甲を前方に向けて左手の掌にあてがい、両手を前方に押し出す。
		sign language 手話 両手を「D」の形にして掌を向き合わせ、手前から下、向こう、上の順に縦に交互に回転させる。次に両手を「L」の形にして掌を前方に向けて親指同士をつけ、小刻みにひねりながら左右に引き離す。
		silent 沈黙した 右手を「D」の形にして右の人差指を口に当ててから両手を「て」の形にして掌を下に向け、左右に下ろす。
		simple 質素な 両手を「く」の形にして掌を体の方に向け、右手の指先で左手の指の背を指先に向かって下から2度はらう。 (easyと同じ)

		singer 歌手 両手を「て」の形にして左腕を体の前に横たえる。右手の小指側で左腕の上を前後にゆっくりとはらう。次に両手を「て」の形にして肩幅に向き合わせ、腰の位置まで平行に下ろす。
		sink 沈む 左手を「て」の形にして掌を下に向けて肩の高さに置き、右手を「V」の形にして指先を左の掌につけてから手首をひねりながら下ろす。
		sister 姉妹 両手を「L」の形にして右の親指を右の頬に当て、左手の人差指と親指の上に右手の小指側を乗せる。
		sit 坐る 両手を「H」の指を曲げた形にして掌を下に向け、左の人差指と中指の上に右の人差指と中指を乗せる。
		six 6 (つの) 右手を「5」の形にして掌を前方に向け、親指と小指の先を合わせる。

		simulation game シミュレーションゲーム 両手を曲げた「5」の形にして掌を下に向け、左右に平行にふる。次に「D」の形にして左右から人差指を合わせる。次に「あ」の形にして掌を向き合わせ、打ち合わせる。
		since …以来 両手を「D」の形にして掌を右肩に向け、同時に前に振りだして掌を上に向ける。
		sincerely 敬具 指文字で示す。
		sing 歌う 両手を「て」の形にして左腕を体の前に横たえる。右手の小指側で左腕の上を前後にゆっくりとはらう。 (songと同じ)
		Singapore シンガポール 右手を「G」の形にして肩の位置で指先を前方に向け、親指と人差指の先を2度合わせる。

		sixteen 16 (の) 右手を「あ」の形にして掌を顔に向け、手首をひねって掌を前方に向けてと同時に親指と小指の先を合わせ、他の指は開いて離す。
		sixth 6番目 (の) 右手を「5」の形にして親指と小指の先を合わせ、掌を前方に向けてから手首をひねって顔に向ける。
		sixty 60 (の) 右手を「5」の形にして親指と小指の先を合わせて掌を前方に向け、他の指先も合わせる
		size サイズ 指文字で示す。
		skate スケートをする 両手を「X」の形にして掌を上に向け、交互に斜め前に出してスケートの動きを表す。

		ski スキー 両手を「X」の形にして掌を上に向け、同時に前に出してスキーの動きを表す。
		sky 空 両手を「5」の形にして掌を前方に向けて重ね、額の所から左右に弧を描いて大きく引き離す。
		sleep 眠る 右手を「5」の形にして掌で顔を覆い、手を「O」の形にすぼめながら下ろす。
		slowly ゆっくりと 両手を「て」の形にして掌を下、指先を前方に向け、右手の指先で左手の指から肘までをなでる。
		small 小さい 両手を「て」の形にして指先を前方に向けて掌を向き合わせ、左右から寄せる。

		so だから 指文字で示す。
		soccer サッカー 両手を「て」の形にして掌を向き合わせ右の人差指側で左の小指側を下から2度たたく。
		social studies 社会 両手を「S」の形にして掌を前方に向けて親指同士を合わせ、手首をひねって小指側を合わせる。次に左手の掌の上で右手を「5」の形にして指先を左の掌に向けて小刻みにふるわせる。
		soft やわらかい 両手をすぼめた「5」の形にして向き合わせ、指を屈伸しながら両側へ離す。
		softball ソフトボール 両手をすぼめた「5」の形にして向き合わせ、指を屈伸しながら両側へ離す。次に両手を「C」の形にして掌を向き合わせ、指先を2度合わせる

		smell ...のにおいがする 右手を「て」の形にして掌を顔に向け、口元から鼻先に向かってあおぐ。
		smile ほほえむ 両手を「D」の形にして掌を下に向け、人差指で喉をさして指先を口の両端まで上げる。
		smoke 煙 両手を曲げた「5」の形にして上下に向き合わせ、互いに逆回転させながら上側の手を上昇させる。
		snake へび 右手を「ろ」の形にして掌を下に向け、蛇行させながらすばやく前進させる。
		snow 雪 両手を「5」の形にしての掌を下向きにし、指を小刻みに振るわせながら頭から胸まで下ろす。

		some いくつかの 両手を「て」の形にして左の掌を上、指先を前方に向け、右手の小指側で左の掌を人差指側から小指側になる。 (part, pieceと同じ)
		someone だれか 両手を「て」の形にして左の掌を上、指先を前方に向け、右手の小指側で左の掌を人差指側から小指側になる。次に両手を「て」の形にして肩幅に向き合わせ、腰の位置まで平行に下ろす。
		something 何かあるもの someの手話を示す。次に右手を「ほ」の形にして掌を上、指先を前方に向けて体の前から右に2度に分けて山なりに動かす。
		sometimes ときどき 左手を「て」の形にして掌を右に向け、右手を「D」の形にして指の腹で左の掌を2度なでる。
		song 歌 両手を「て」の形にして左腕を体の前に横たえる。右手の小指側で左腕の上を前後にゆっくりとはらう。 (singと同じ)

		soon すぐに 両手を「H」の形にして掌を向き合わせ、左手の人差指の上に右手の中指を直角にのせて小刻みにこする。
		sorry ごめんなさい 右手を「あ」の形にして甲を前方に向けて胸に当て、胸の上に数回輪を描く。
		sound 音 右手を「D」の形にして右耳をさし、「5」の形に開いてふるわせながら遠ざけ、最後に「S」の形に握る。
		soup スープ 左手を「ほ」の形にして掌を上に向けて体の前に置く。右手を「H」の形にして掌を上、指先を左に向け、右手で左の掌をすくうようにして口元に持って行く。
		south 南 右手を「S」の形にして掌を前方に向けて立て、そのまま下ろす。

		spend ...を過ごす 両手を「L」の形にして人差指を向き合わせ、腰の位置から胸まで引き上げる。(life, liveと同じ)
		spend 費やす 両手を「も」の形にして向き合わせ、親指と人差指をこすり合わせながら出す動作を2度する。
		sport スポーツ 両手を「あ」の形にして親指を上にして向き合わせ、手首をひねってこすり合わせる。
		spring 春 左手を「C」の形にして掌を右に向け、右手をすばめた「O」の形にして指先を上に向けて左手の「C」の空間をくぐらせ、「5」の形に開きながら上げる。
		square 四角い 両手を「D」の形にして掌を前方に向け、額のあたりから両手の人差指で四角を描く。

		spaceship 宇宙船 space を指文字で示す。次に両手を「ほ」の形にして掌を上に向けて小指を合わせ、はずませながら2度前に出す。
		Spanish スペイン語 両手を「X」の形にして右手を前方、左手を肩に向けて両肩に置き、胸の前で人差指同士を組み合わせる。
		speak 話す 両手を「D」の形にして人差指の先を口元に当て、交互に出す。(talkと同じ)
		speech スピーチ 両手を「て」の形にして左手を掌を下に向けて体の前に横たえ、右肘を左の指先につけて右腕を立て、掌を左に向けて前に2度軽く振る。
		spell ...をつづる 右手を「5」の形にして掌を下に向け、指を小刻みに振るわせながら右へ動かす。

		stamp 切手 左手を「て」の形にして掌を上に向け、右手を「あ」の形にして、親指を口元に当ててから左手の掌につける。(letter, postと同じ)
		stand 立つ 左手を「て」の形にして掌を上に向け、右手を「V」の形にして指先を左の掌の上に立てる。
		star 星 両手を「D」の形にして掌を前方に向け、上を向いて交互に頭上上げる。
		start 始まる 左手を「5」の形にして掌を右に向け、右手を「D」の形にして人差指で、左手の人差指と中指の付け根の間をさし、その場でひねって掌を体のほうへ向ける。(beginと同じ)
		station 駅 両手を「S」の形にして掌を前方に向け、首の位置で親指側を合わせて左右に肩幅まで引き離し、そのまま下ろす。

		stay 滞在する 両手を「Y」の形にして掌を下向きにして並べ、右手を前方に山なりに出す。
		still まだ 両手を「Y」の形にして掌を下向きに並べ、平行に斜め前に出す。
		stone 石 両手を「S」の形にして掌を下に向け、左手の甲の上に右手を2度置く。
		stop ...をやめる 両手を「て」の形にして指先を前方に向け、右手の小指側で左手の掌を強く打つ。
		store 店 両手をすぼめた「O」の形にして指先を下向きにし、手首をひねって指先を前方に2度突き出す。 (market, sell, shopと同じ)

		strong 強い 両手を「S」の形にして掌を上に向け、腕を水平に出してから力強く体の方に折って立てる。
		student 生徒 左手を「て」の形にして掌を上に向け、右手を曲げた「5」の形にして指先を左の掌に当ててから「O」の形にすぼめながら離し、額に指先を当てる。次に両手を「て」の形にして肩幅に向き合わせ、腰の位置まで平行に下ろす。
		study 勉強する 左手を「て」の形にして掌を上に向け、右手を「5」の形にして指先を左の掌にかざして小刻みに振るわせる。
		subject 教科 両手を曲げた「V」の形にして左右の肩の上方で掌を前方に向け、手首を内側にひねる。
		summer 夏 右手を「D」の形にして額の左に当て「X」の形にしながら右方向になぞる。

		storm あらし 両手を曲げた「5」の形にして上下に向き合わせ、傾けて左右に向き合わせる。
		story 物語 両手を「C」の形にして空間同士を組み合わせ、両側に引いてすぼめた「O」の形にする。再び逆に組み合わせて両側に引く。 (taleと同じ)
		strange 奇妙な 右手を「C」の形にして親指と人差指側を額の右側に向け、顔をなでるように右から左に横断して掌を下に向ける。
		stranger 不慣れな人 両手を「て」の形にして掌を上に向け、指先を向かい合わせて、左手の掌の上を右手の甲で指先からなでる。次に両手を「て」の形にして肩幅に向き合わせ、腰の位置まで平行に下ろす。
		street 通り 両手を「て」の形にして指先を前に向けて腰の位置に平行に並べ、うねらせながら前方に出す。 (roadと同じ)

		sun 太陽 右手を「C」の形にして右の目元に当て、上方にかざし、顔を上げてその手を見る。
		Sunday 日曜日 両手を「て」の形にして掌を前方に向け、顔の横から押し出し、次に方の位置から押し出す。
		sunny 晴れた 右手を「C」の形にして右の目元に当て、上方にかざしてから小刻みに振るわせながら「5」の形に開いて、掌を顔に向ける。
		sure もちろん 右手を「D」の形にして指先を唇に当ててから前に出す。
		surf インターネット上で次々と見る 指文字で示す。

		surf 波乗りする 左手を「5」の形にして掌を下に向け、右手を「V」の形にして掌を下に向けて指先を左の甲に立て、蛇行して前進させる。
		surprised 驚いた 両手を「も」の形にして人差指と親指の先を目の両脇で向かい合わせ、ぱっと離して「L」の形にする。
		sweater セーター 両手を「あ」の形にして掌を体のほうに向け、親指で胸から腰まで2度なで下ろす。
		sweet 甘い、美しい 右手を「て」の形にして掌を口に向け、4指を屈伸させてあごをなでる。
		swim 泳ぐ 両手を「て」の形にして掌を下に向け、胸の高さに水平に外側に輪を描き、平泳ぎの仕草をする。

		take ...を持っていく 右手を軽く曲げた「5」の形にして前方に出し、掌を「S」の形に閉じながら手元へ引き寄せる。
		tale 物語 両手を「C」の形にして空間同士を組み合わせ、両側に引いてすばめた「O」の形にする。再び逆に組み合わせ、両側に引く。 (storyと同じ)
		talk 話す 両手を「D」の形にして人差指の先を口元に当て、交互に前に出す。 (speakと同じ)
		tall 背の高い 右手を「て」の形にして掌を下に向けて頭の高さに置き、頭上まで上げる。
		tea 紅茶 左手を「C」の形にして小指側を下にして掌を右に向け、右手を「F」の形にして掌を下に向け、右手の上を上下させる。

		swimming 水泳 両手を「て」の形にして掌を下に向け、胸の高さに水平に外側に輪を描き、平泳ぎの仕草をして、右手を「I」の形にして小指で「U」の文字を描く。
		Sydney シドニー 指文字で示す。
		system 方法・方式 両手を「S」の形にして掌を前方に向け、顔の前で親指同士をつけて左右に離し、そのまま平行に下ろす。
		table テーブル 両手を「て」の形にして腕を体の前に水平に置き、右手で左腕を上から2度たたく。 (deskと同じ)
		table tennis 卓球 両手を「て」の形にして腕を体の前に水平に置き、右手で左腕を上から2度たたく。次に右手を「S」の形にしてテニスのラケットをふる仕草をする。

		teach ...を教える 両手をすばめた「O」の形にし、こめかみの位置で指先を向き合わせ、前に2度出す。
		teacher 先生 両手をすばめた「O」の形にし、こめかみの位置で指先を向き合わせて前に出す。次に両手を「て」の形にして向き合わせ、胸から腰のところまで同時に降ろす。
		team チーム 両手を「T」の形にして掌を前方に向けて人差指同士を合わせ、両手首を回転させて水平に一つの輪を描き、小指同士を合わせる。
		telephone 電話 右手を「Y」の形にして親指の先を耳、小指の先を口元に当て、やや前に出す。 (call, phoneと同じ)
		tell ...に話す 右手を「D」の形にして甲を前方に向け、人差指を口元に当て前にはじき出す。

		temperature 気温 両手を「D」の形にして左手は立て、右手の人差指を左に向けて左の人差指の背側を指先から下になでおろす。 (degreeと同じ)
		ten 10 (の) 右手を「A」の形にして親指を下から上に突き出して上に向け、軽くふるわせる。 (tenthと同じ)
		tennis テニス 右手を握って左右にラケットを振る仕草をする。(手を「T」の形にすることもある。)
		tenth 10番目 (の) 右手を「A」の形にして親指を下から上に突き出して上に向け、軽くふるわせる。 (tenと同じ)
		terrible ひどい 両手を「き」の形にして肩の位置で指先を前方に向けて並べ、指をはじいて手を「5」の形に広げる。 (horrorと同じ)

		their 彼らの、彼女らの、それらの 右手を「て」の形にして掌を前方に向けて立て、左から右へ動かす。
		theirs 彼ら(彼女ら、それら)のもの 右手を「て」の形にしての掌を前方に向けて立て、左から右へ動かす。次に「S」を示す。
		theirs 彼ら(彼女ら、それら)のもの 右手を「て」の形にして掌を前方に向けて立て、左から右へ動かす動作を2回繰り返す。
		them 彼ら(彼女ら、それら)に、を 右手を「D」の形にして前方をさし、水平に弧を描く。
		them 彼ら(彼女ら、それら)に、を 右手を「て」の形にして掌を上に向けて左から右へ移動させ、次に「M」を示す。

		than ...よりも 両手を「ほ」の形にして掌を下に向け、右手で左手を上から下にたたく。
		thank ...に感謝する 右手を「て」の形にして顔に向けて指先で口に触れ、肘を伸ばして手を前に出す。
		that あれ、あの 左手を「て」の形にして掌を上に向け、右手を「Y」の形にして左の掌に乗せる。
		the その 右手を「T」の形にして掌を胸のほうへ向け、手首をひねって掌を前方に向ける。
		their 彼らの、彼女らの、それらの 右手を「て」の形にして掌を上に向け、左から右へ移動させ、次に「R」を示す。

		then それなら 左手を「L」の形にして掌を右に向け、右手の人差指の先を右手の親指に当て、次に人差指に当てる。
		there そこ 右手を「D」の形にして前方を指さす。
		these これらの、これらは 右手を「D」の形にして前方を指さし、左から右へ水平に弧を描く。
		these これらの、これらは 右手を「D」の形にして左の掌を2〜3度さす。
		they 彼らは、彼女らは、それらは 右手を「D」の形にして前方を指さし、水平に弧を描く。

		they 彼らは、彼女らは、それらは 右手を「て」の形にして掌を上に向けて左から右へ移動させ、次に「Y」を示す。
		thing もの 右手を「て」の形にして掌を上に向け、体の前から右へ小さく山なりに動かし、さらに右に動かす。
		think ……と思う 右手を「D」の形にして人差し指を額に当てる。
		third 3番目(の) 右手を親指、人差し指、中指を伸ばして、他は握って掌を前方に向け、手首をひねって甲を前方に向ける。
		thirsty のどがかわいた 右手を「D」の形にして人差し指でのどを上部から下部になる。

		three 3(つの) 右手の甲を前方に向け、親指、人差し指、中指を伸ばし、他は握る。 (番号を表すときは掌を前方に向けることがある。)
		through ……を通して 両手を「て」の形にして向き合わせ、右手を左手の中指と人差し指の間を通過させる。
		throw ……を投げる 右手を「S」の形にして掌を前方に向け、肩の上から投げる動作をしながら開いて「5」の形にする。
		Thursday 木曜日 右手で「T・H」の指文字を示し、「H」の形で指先を前方に向けて小さな円を描く。
		ticket 券 左手を「て」の形にして指先を前方に向け、右手を曲げた「V」の形にして、中指と人差し指で左手の小指側をはさむ。

		thirteen 13(の) 右手の親指、人差し指、中指を伸ばし、他は握って甲を前方に向け、人差し指と中指を軽く2度曲げる。
		thirty 30(の) 右手の親指、人差し指、中指を伸ばし、他は握って掌を前方に向け、3本の指先を合わせる。
		this これ、この 左手を「て」の形にして掌を上に向け、右手を「D」の形にして人差し指で左の掌をさす。
		those あれらは、あれらの 左手を「て」の形にして掌を上に向け、右手を「Y」の形にして掌を下に向け、左の掌の上を2度たたく。
		thousand 1000(の) 左手を「て」の形にして掌を右に向け、右手を「く」の形にして左の掌の上に指先をつける。

		tightly しっかりと 指文字で示す。
		time 時間 左の掌を下に向け、右手を「X」の形にして人差し指の先で左手首を2度たたく。
		tired 疲れた 両手を「て」の形にして4指の先を左右の胸に当て、肘を前に出して胸をすばめてうつむく。
		title 題 両手を曲げた「V」の形にして左右の肩の上方で掌を前方に向け、手首を内側にひねる。 (subjectと同じ)
		to ……へ、……に 両手を「D」の形にして右手の指先で左手の指先をさす。

		toast トースト 左手を「5」の形にして掌を上に向け、右手を曲げた「5」の形にして指先で左の掌をたたき、次いで前方から甲をたたく。
		today 今日 両手を「Y」の形にして掌を上に向け、腰の高さまで2度下ろす。
		today 今日 両手を「ほ」の形にして胸の前で掌を上に向け、腕が水平になるまで下ろす。次に両手を「D」の形にして左腕を体の前に横たえ、右肘を左の指先に当てて立て、右の指先が左肘に来るように倒す。
		together ともに 両手を「あ」の形にして親指が上になるようにして合わせ、一緒に水平に円を描く。
		tomorrow 明日 右手を「あ」の形にして掌を前方に向け、親指を右の頬に当てて、前方に出す。

		traditional 伝統的な 左手を「S」の形にして掌を下に向け、右手を「T」の形にして左手の甲に右手の手首を乗せ、両手を同時に下に下ろす。 (「a」の指文字を加えても良い。)
		traffic 交通 両手を「5」の形にして掌を合わせ、手首を軸にして前後にこすり合わせる。
		train 電車 両手を「H」の形にして掌を下に向け、右手の中指と人差指で、左手を甲から指先へ2度こする
		trash ごみ 右手の掌を下にして顎の下に当て、指先をふるわせる。次に「S」の形にして掌を前方に向け、肩の上から投げ捨てる動作をして「5」の形に開く。
		tree 木 左手を「5」の形にして甲を上に向け、腕を体の前に横たえ、左手の上に右肘を立て、右手を「5」の形にして手首を回転させながら手をふるわせる。

		too ...もまた、...すぎる 指文字で示す。
		tour 旅行 右手を曲げた「V」の形にし、小さな輪を二つ描きながら前方に出す。 (tripと同じ)
		tournament トーナメント 両手を曲げた「V」の形にして掌を前方に向け、左右交互に上下させる。
		town 町 両手を「て」の形にして向き合わせ、指先を2度合わせる。 (city、villageと同じ)
		track 鉄道線路 両手を「H」の形にして掌を下に向け、右手の中指と人差指で、左手を甲から指先へ2度こする。次に両手を「G」の形にして掌を下に向け、両脇から前方にまっすぐ出す。

		trip 旅行 右手を曲げた「V」の形にし、小さな輪を二つ描きながら前方に出す。 (tourと同じ)
		truck トラック 両手を「T」の形にして右手小指と左手親指を前方で合わせ、右手を胸のほうへ引く。
		try ...しようとする 両手を「T」の形にして甲を前方に向け、ひねって前方に出しながら掌を前に向ける。
		Tuesday 火曜日 右手を「T」の形にして甲を前方に向け、小さく円を描く。
		Turkey トルコ 指文字で示す。

		turn 曲がる 右手を曲げた「5」の形にして掌を前方に向け、ひねる動作をする。
		TV テレビ 指文字で示す。
		twelve 12 (の) 右手の甲を前方に向けて「S」の形に握り、次に人差し指と中指を2度はじき出して「2」を示す。
		twenty 20 (の) 右手を「G」の形にして親指と人差し指の指先を前方に向けて2度つけ合わせる。
		twice 2倍 右手を「V」の形にして掌を体の方へ向け、外側に弧を描いて顔の位置まで上げる。

		United States アメリカ合衆国 指文字「U-S」を示す。
		until ...まで 両手を「D」の形にして左手を体の正面に置き、右手の指先で左手の指先をさす。
		up 上へ 右手の人差し指を正面に向けて立て、まっすぐ上に2度上げる。
		us わたしたちを 右手を「U」の形にして掌を前方に向けて右肩に置き、掌を体の方に向けながら左肩に当てる。
		USA アメリカ合衆国 指文字で示す。

		two 2 (つの) 「V」の形の手の甲を前方に向ける。 (番号を表すときは掌を前方に向けることがある。)
		uh あー 指文字で示す。
		umbrella かさ 両手を「S」の形にして、左手の親指の上に右手の小指を置き、右手をまっすぐ上に上げる。
		under ...の下に 両手を「て」の形にして掌を下に向け、左手は胸、右手は腰の高さに置いて左手の下で右手を水平に回す。
		understand 理解する 右手を「S」の形にして人差し指の第二関節を出し、掌を顔の右に向けて人差し指をピンと跳ね上げる。

		use ...を使う 左手を「て」の形にして腕を体の前に横に置き、右手を「U」の形にして手首を左手の甲に当てて上方に円を描く。
		used 使った 左手を「S」の形にして掌を下に向け、右手を「U」の形にして手首を左の手首につけて左右同時に下ろす。 (usuallyと同じ)
		useful役に立つ 指文字で示す。
		usually ふつう 左手を「S」の形にして掌を下に向け、右手を「U」の形にして手首を左の手首につけて左右同時に下ろす。 (usedと同じ)
		vacation 休暇 両手を「て」の形にして掌を向き合わせ、両手の親指の先を胸の両側に2度つける。

		Valentine バレンタイン 両手を「5」の形にして中指を軽く折って左胸に当て、両手でハート型を一つ描く。
		very とても 両手を「V」の形にして指先同士をつけてから左右に引き離す。
		video ビデオ 左手を「て」の形にして掌を顔に向け、右手を「V」の形にして掌を左の掌に向け、小さく輪を描いてから「T」の形にして左の掌に載せる。
		video game テレビゲーム 左手を「て」の形にして掌を顔に向け、右手を「V」の形にして掌を左の掌に向け、小さく輪を描いてから「T」の形にして左の掌に載せる。次に両手を「あ」の形にして小指を下にして向き合わせ、2度打ちつける。
		view 見方、考え 右手を「V」の形にして人差し指を右のこめかみに当て、手首を2度ひねる。

		voice 声 右手を「V」の形にして指先を喉元に向け、指先を前に出して掌を上に向ける。
		volleyball バレーボール 両手を「O」の形にしてパスをするような動作で「て」の形に開き、額から上方に上げる。
		volunteer ボランティア 右手を「F」の形にして衣服の右側を少量つまみ、少し前に出す動作を2度する。
		wait 待つ 両手を「5」の形にして掌を顔の方、指先を前方に向け、指先を小刻みにふるわせる。
		wake 目をさます 両手の親指と人差し指で輪を作り、目元で指先を開いて「L」の形にする。

		view 眺め 両手を「V」の形にして指先を前方に向け、左から右に平行に動かす。
		village 村 両手を「て」の形にして向き合わせて指先を2度合わせる。(city、townと同じ)
		violence 暴力 両手を「S」の形にして向き合わせ、殴り合うように顔の前で腕を2度交差させる。(fight、violentと同じ)
		violent 暴力的な 両手を「S」の形にして向き合わせ、殴り合うように顔の前で腕を2度交差させる。(fight、violenceと同じ)
		visit 訪問 両手を「V」の形にして甲を前方に向け、縦に交互に回しながら前に出す。

		walk 歩く 両手の親指、人差し指、中指を伸ばし、他の指は握って掌を体の方へ向け、交互に前に出して歩くような仕草をする。(「て」の形で同じ動作をしても良い。)
		walking 歩くこと 両手の親指、人差し指、中指を伸ばし、他の指は握って掌を体の方へ向け、交互に前に出して歩くような仕草をする。次に右手を「I」の形にして「U」の字を描く。
		wall 壁 両手を「て」の形にして掌を前方に向けて立て、人差し指同士が接近した位置から左右に引き離す。
		wallet さいふ 両手を「て」の形にして指先を前に向けて体の前で合わせ、手首の方から開く。
		want ……したい 両手を指先を曲げた「5」の形にして掌を上に向け、手前に引き寄せながら指を曲げる。

		warm 暖かい 右手を「O」の形にして指先を口に当て、「5」の形に開きながら手を顔からゆっくり遠ざける。
		was am, is の過去 (…であった、…にいた) 右手を「W」の形にして掌を左に向けて人差指を口元に当て、右後方へ引きながら「S」の形にする。
		wash …を洗う、…を押し流す 両手を「S」の形にして上下に向き合わせ、ゴシゴシと洗う仕草をする。
		waste 廃棄物 右手を「S」の形にして天平を前方に向け、肩の上から投げる動作をしながら開いて「5」の形にする。 (throwと同じ)
		watch …を見る 右手を「V」の形にして掌を顔に向け、指先を目の前に置いてから前方に出す。 (look、seeと同じ)

		wear …を身につけている 両手を「5」の形にして掌を下に向け、親指で肩から胸を2度なでる。
		weather 天気 両手を「W」の形にして掌を前方に向け、顔の横から左右対称の「S」字を描いて下ろす。
		Wednesday 水曜日 右手を「W」の形にして甲を前方に向けて立て、小さな円を描く。
		week 週 左手を「て」の形にして掌を上に向け、右手を「D」の形にして小指側を左の手首につけ、そのまま指先までこすって移動する。
		weekend 週末 左手を「て」の形にして掌を上に向け、右手を「D」の形にして小指側を左の手首につけ、そのまま指先までこすって移動する。次に右手を「て」の形にして掌で左手の4指の先のところで直角に打ち下ろす。

		watch 腕時計 右手を「F」の形にして左の手首に親指と人差指の輪を乗せる。
		water 水 右手を「W」の形にして掌を左に向け、人差指の側で口元を2回たたく。
		way 道 両手を「W」の形にして指先を前方に向けて向かい合わせ、すくいあげるように前方に出す。
		we わたしたちは 右手を「W」の形にして掌を前方に向けて右の肩に置き、次に体の方向に向けて左の肩に当てる。
		weak 弱い 左手を「て」の形にして掌を上に向け、右手の4本の指先を左掌につけて指先を曲げる。

		weekly 週刊誌 左手を「て」の形にして掌を上に向け、右手を「W」の形にして左の手首から指先に向かってなでる。次に右手を曲げた「G」の形にして、親指と人差指で左手の小指側を前方からはさんでなで下ろす。
		welcome …へようこそ 右手を「て」の形にして掌を左に向け、右肩のところから下に弧を描いて、体の前で掌を上向きにする。
		well さて、ええと 両手を「て」の形にして掌を胸に向け、手首を外側に返して腕を両側に離し、掌を上に向ける。
		well 上手に 両手を「て」の形にして右の掌を口元に当て、下ろして体の前で上に向けた左の掌の上に重ねる。 (goodと同じ) (右手を「W」の形にしても良い)
		well 元氣 両手をすぼめた「5」の形にして指先を両肩に当て、肘を伸ばして手を前に伸ばして「S」の形に握る。

		well 井戸 指文字で示す。
		were are 過去 (…であった、…にいた) 右手を「W」の形にして掌を左に向けて人差指を口に当て、右後方に引きながら「R」の形にする。
		west 西 右手を「W」の形にして掌を前方に向け、左から右に動かす。 (右から左に動かしても良い)
		what 何 左手を「て」の形にして掌を右向き、指先を斜め前方に向け、右手を「D」の形にして人差指で左の掌の人差指側から小指側へなで下ろす。
		what 何 両手を「て」の形にして掌を上に向け、胸の位置で水平に外側に円を描く。

		who だれ 右手を「し」の形にして親指の部分をおごに当て、人差指を2度曲げる。
		whole 全部 両手を「て」の形にして掌を下に向けて顔の前に並べ、左右に開いて下で小指側を合わせて一つの大きな円を描く。
		whose だれの 右手を「し」の形にして親指の部分をおごに当て、人差指前方に向けて2回曲げる。次に掌を前方に向けて「S」を示す。
		why なぜ 右手を「5」の形にして掌を顔に向けて3指の先を額に当て、「Y」の形に変えながら前方に引き離す。
		wife 妻 両手を「て」の形にして右の親指で頬をこすり、下方で掌を上に向けた左手の上に重ねて握り合わせる。

		when いつ 両手を「D」の形にして人差指を向き合わせ、右の人差指の先で左の人差指の先をグルッと囲んで、指先をつき合わせる。
		where どこに 右手を「D」の形にして掌を前方に向け、人差指を左右にふる。
		which どちら 両手を「あ」の形にして親指を上に向けて掌を向き合わせ、交互に上下させる。
		while しばらくの間 両手を「D」の形にし、掌を下に向けて肩の位置で指先を向き合わせ、掌を下に向けたまま両手を軽くひねって人差指を前方に向けて体の前でそろえる。 (duringと同じ)
		white 白い 右手をややすぼめた「5」の形にして指先を胸に当て、「O」の形にすぼめながら前方に引く。

		will …するつもりである、…だろう 右手を「て」の形にして掌を左に向けて顔の右側に立て、前方に出す。
		wind 風 両手を「5」の形にして掌を下、指先を前方に向けて右上から左下に平行に動かし、風がそよ動きを表す。
		window 窓 両手を「て」の形にして掌を体の方に向け、右の小指側を左の人差指側に乗せて、右手を上下に動かす。
		windy 風が強い 両手を「5」の形にして掌を下、指先を前方に向けて右上から左下に平行に動かし、風がそよ動きを表す。次に右手を「Y」の形にして肩の位置で掌を前方に向ける。
		winter 冬 両手を「S」の形にして身体の内側に置き、小刻みに水平に動かしてブルブルとふるえる仕草をする。

		wish 願う 右手を「C」の形にして親指側を上にして指先を胸につけ、つけたまま下ろす。
		with ...と 両手を「あ」の形にして掌を向き合わせ、左右から打ち合わせる。
		without ...なしで 両手を「あ」の形にして掌を打ち合わせたあと、両手を左右に離す。 (離すときに手を開いても良い)
		woman 女性 右手を「て」の形にして親指を口元に当て、次に胸に当てる。
		wonderful すばらしい 両手を「5」の形にして掌を前方に向けて肩の上に立て、前方に2度押し出す。

		wrap ...をつつむ 両手を「B」の形にして掌を体の方に向けて前後に横に並べ、右手を左手の周りに回して、物をつつむ仕草をする。
		wrestler レスラー 両手を「5」の形にして指先を交互に組み合わせて前方に向け、上下にふる。次に両手を「て」の形にして肩幅に向き合わせ、腰の位置まで平行に下ろす。
		write 書く 左手を「て」の形にして掌を上に向け、右手をペンを持つように握り、左の掌の上で文字を書く仕草をする。
		writer 作家 左手を「て」の形にして掌を上に向け、右手をペンを持つように握り、左の掌の上で文字を書く仕草をする。次に両手を「て」の形にして指先を前方に向け、両脇で胸から腰までおろす。
		wrong 調子が悪い 右手を「Y」の形にして甲を前方に向けて顎に当てる。

		word 単語、(複数形で) 歌詞 左手を「D」の形にして掌を右に向け、右手を「G」の形にして、人差指の先を左手の人差指の先、親指の先を人差指の下部に2度当てる。(複数形の場合は次に「S」を示す。)
		work 仕事、働く 両手を「S」の形にして、掌を下に向け、右の手首で左の手首を2度たたく。 (jobと同じ)
		world 世界 両手を「W」の形にして左手の人差指の上に右手の薬指を交差して重ねる。右手を前方に出し、左手の下をくぐらせてもとの位置に置く。
		worry 心配する 両手を「W」の形にして掌を顔に向け、交互に内側に円を描く。
		wow わあ 右手を「5」の形にして甲を前方に向け、顔の横で2、3度ふり下ろす。

		year 年 両手を「S」の形にして、体の正面で左手の人差指側に右手の小指側を重ね、前方に出して左手の下をくぐらせ、再び左手の上に置く。
		yellow 黄色い 右手を「Y」の形にして、肩のあたりで手首を数回ひねる。
		yes はい 右手を「S」の形にして掌を前方に向けてふり下ろす。
		yesterday 昨日 右手を「あ」の形にして掌を前方に向け、親指を頬に当ててから耳のほうへ後退させる。 (「Y」の形で同じ動作をしても良い。)
		yet まだ 右手を「て」の形にして腰の右側に垂れ、前後に数回振る。

		yoghurt ヨーグルト 指文字で示す。
		you あなたは、あなたに(を) 右手を「D」の形にして人差指で前方をさす。
		you あなたたちは、あなたたちに(を) 右手を「D」の形にして人差指で左前方を指し、左から右に移動する。
		young 若い 両手を「く」の形にして指先を胸の上部に当て、斜め上方にこすり上げる。
		your あなたの 右手の掌を前方に向けて押し出す。

		zero 0 (の) 右手を「O」の形にして、さっと前に出す。
--	---	---

		your あなたたちの 右手の掌を前方に向け、左から右に移動する。
		yours あなたのもの 右手の掌を前方に向けて押し出し、「S」の形を示す。
		yours あなたのもの 右手の掌を前方に向けて2度押し出す。
		yours あなたたちのもの 右手の掌を前方に向け、左から右に移動する動作を2度繰り返す。
		yourself あなた自身 右手を「あ」の形にして親指を上にして、前方に2度押し出す。























		A 握ったこぶしの親指の腹を人差指の側面につけて、手の甲を自分のほうへ向ける。指文字<ア>のように、親指を離さないよう注意する。
		B 親指を折り、他の4指をそろえて伸ばし、掌を相手に向ける。指文字<ク>と同じ。
		C 親指以外の4指をそろえて軽く曲げ、親指も軽く曲げて「C」の文字を表し、掌を相手の方よりやや内側へ向ける。
		D 人差指を伸ばして上に向け、曲げた中指の先と親指の先をつけて輪を作り、薬指、小指を中指に添える。掌を相手に向ける。
		E 手の甲を自分に向けて軽く握り、親指以外の4指の先をそろえて並べ、親指につける。指文字<エ>のように、4指と親指の間を開けるとCと紛らわしいので、開けないように注意する。

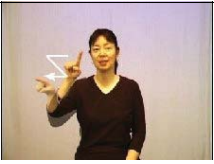
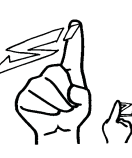
		K 人差指を伸ばして上へ、中指を伸ばして相手の方へ向け、親指の先を中指の第一関節と第二関節の間につける
		L 人差指を上に向け、親指を左へ向けて水平に伸ばし、他の3指は軽く握る。指文字<レ>と同じ。
		M 小指以外の3指で親指を握りこみ、親指の先を小指と薬指の間から出し、手の甲を自分の方へ向ける。指文字<マ>のように指を伸ばさない。
		N 人差指と中指で親指を握りこみ、親指の先を中指と薬指の間から出し、手の甲を自分の方へ向ける。指文字<ナ>のように指を伸ばさない。
		O 親指以外の4指を軽く曲げて人差指と中指の先を親指の指先につけ、指先を相手に向ける。指文字<オ>とほぼ同じ。

		F 親指の腹に人差指の先をつけて輪を作り、残りの3指はまっすぐ上へそろえて伸ばし、掌を相手に向ける。指を伸ばさないで数字の9と間違いないよう注意する。
		G 親指と人差指を平行に伸ばして、他の指は握る。指先を外側に向けよう注意する。
		H 人差指と中指をそろえて伸ばして、他の指は握る。手の甲を外側に向け、伸ばした指先を前方よりやや内側に向ける。指文字<ハ>ではなく、指文字<ニ>に近い。
		I 小指を伸ばして上に向け、他の指は握って手の甲を自分に向ける。親指の先が人差指と中指の先を押さえるように握る。指文字<イ>と同じ。
		J 「J」の形から、小指の先で「J」の文字を書くように手首を内側へひねる。

		P 人差指を伸ばして相手の方へ水平に向け、中指を下に向けて親指を中指の第一関節と第二関節の間につける。他の2指は握る。「K」を90度前方へ倒したような形になる。
		Q 親指と人差指を平行に伸ばして、他の指は握る。手の甲を上に向け、伸ばした指先を下に向けて、親指と人差指が相手に見えるようにする。「G」を下向きにした形になる。
		R 人差指と中指を伸ばし、指先を交差して上へ向ける。残りの3指は握って手の甲を自分の方へ向ける。指文字<ラ>と同じ。
		S 親指を外に出して5指をしっかりと握り、相手の方へ向ける。特に「A」と区別できるように、親指の位置に注意する。指文字<サ>と同じ。
		T 親指を人差指と中指の間から出し、4指を握って相手の方へ向ける。







		U 人差指と中指をそろえて上に向け、手の甲を自分の方へ向けて他の指は握る。「H」と手の形が同じ。「V」と区別できるよう、指をびったりとそろえることに注意する。
		V 人差指と中指を離して上に向け、他の指は握って相手に向けてV字の形にする。
		W 人差指、中指、薬指を離して上に向け、他の指は握って相手に向けて。指文字<ワ>と同じ。
		X 人差指の先を曲げて鉤形にし、他の4指は握って相手の方へ向ける。指文字<ヌ>の形とほぼ同じ。
		Y 親指と小指を伸ばし、他の3指は握って相手に向けて。指文字<ヤ>と同じ。

		Z 人差指を伸ばして他の指を握り、人差指の先を相手に向けて、自分から見ると「Z」の文字を描く。
--	---	---

イラストは東峰書房発行「学習場面で使う手話」1999年発行のp.199-205に掲載されたもの(能代谷ひとみによる)を転用した。

本書で手話の記述に用いられる日本の指文字

	「あ」の形 「A」の親指を離した形。		「て」の形 「B」の親指を離した形。
	「ほ」の形 「て」の形で全体を軽く曲げる。		「く」の形 「て」の形で掌を直角に曲げる。
	「き」の形 人差指と小指を伸ばして残りの指の先を合わせる。		「も」の形 親指と人差指を伸ばして指先を合わせ、残りの指は握る。

A Study on English Teaching to Deaf Students at Deaf Schools and Mainstreamed Classes, Using
American Signs for English

Midori MATSUFUJI, Tatsuya ARAI, Kazuhiko OTSUKA

Tsukuba College of Technology

This is a report on a Grant-in Aid for Scientific Research in 2000-2003.

SUMMARY OF RESEARCH RESULTS

1. All of the textbooks for junior high schools are renewed in April 2002. A set of English textbooks for three years was selected and an American sign was put to every English word, which appears in the textbook. Signs performed by matured signer of ASL (American Sign Language) were videotaped.
2. The videotapes were edited into individual sign and saved using the MPEG-1 format. Each sign has translations in English so as to make a dictionary in alphabetical order. Japanese translation was also put to each sign. Two types of games, a memory game and a random card game, were produced, in which players can select the range of vocabulary according to the progress of the textbook they use or according to their preference.
3. A CD-ROM containing these systems was built using HTML (Hyper Text Markup Language) and Javascript. The user can use the systems not only by directly inserting it into the computer, but also by storing all of the data in a WWW server and file server. Experimental CD-ROMs were delivered to English teachers at deaf schools for trial and we got high valuations from them.
4. A guide for using the CD-ROM and movement of each sign was produced. Copies of them will be distributed to deaf schools with the CD-ROM itself.
5. Reports on this project were made at the 8th Asia-Pacific Congress on Deafness in Taipei and at 40th All Japan Teachers Association in Hokkaido, both in 2002.

Acknowledgements

We are grateful to Association of English Teaching for the Deaf and Hard of Hearing, for giving us information about English education for the deaf students in Japan, and providing us several monitors at deaf schools and other places.

We would particularly like to thank Mariko Takamura for her cooperative action as a model and an informant of American Sign Language. Without her participation, this project would not have been realized.

Special thanks to Dr. Susan Fischer at National Technical Institute for the Deaf, for her kind and thoughtful suggestions as a linguist of sign language. She understands our situation in Japan and encouraged us, even though our aim was a little bit deviate from her principle.

Many colleagues at Tsukuba College of Technology helped us in many ways. We would like to express our thankfulness to them.

平成12年度～14年度科学研究費補助金(基盤研究C(2))
研究成果報告書 課題番号12680290

聾学校中学部及び中学校難聴学級における手話による英語指導に関する研究

平成15年3月

研究代表者 松藤みどり

発行 筑波技術短期大学

〒305-0005 茨城県つくば市天久保 4-3-15

tel/fax 029-858-9341

e-mail: english@ge.a.tsukuba-tech.ac.jp

印刷 黒田印刷株式会社